



操作説明書

業務用 Wi-Fi 基地局

Wireless LAN Access Point

Wi-Fi 基地局一括設定ツール

●操作説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

はじめに

本説明書では、Wi-Fi 基地局一括設定ツールに関する操作方法を説明します。

Wi-Fi 基地局一括設定ツール操作説明書（以下、本書という）は、業務用 Wi-Fi 基地局（以下、本装置という）を利用される方が、正しく、安全に運用保守を行えることを目的として記載しています。

本設定ツールを取り扱う前に本書をよく読み、記載されている指示や注意を十分に理解してください。

■商標について

- Wi-Fi およびロゴマークは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- イーサネット/ Ethernet は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。
- Microsoft とそのロゴ、Windows とそのロゴは米国 Microsoft Corporation の米国およびその国における登録商標です。
- その他、本文中に記載の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

■お知らせ

- Microsoft Corporation のガイドラインにしたがって画面写真を使用しています。
- 本書の内容については、改良のため、予告なく変更する場合があります。
- 以下用語の説明です。

N o	用 語	説 明	備 考
1.	本ツール	Wi-Fi 基地局一括設定ツール	
2.	一括設定ツール	Wi-Fi 基地局一括設定ツール	
3.	AP	業務用 Wi-Fi 基地局（アクセスポイント）	
4.	FW	AP のファームウェア	
5.	転送	AP へ設定もしくは FW をアップロードする（FTPS/FTP put）	
6.	取得	AP から設定をダウンロードする（FTPS/FTP get）	
7.	読み	AP 情報の CSV ファイルを本ツールに読み込みます	
8.	保存	本ツールで読み込み中（一覧表示中）の AP 情報を CSV ファイルに保存します	

■ご使用にあたっての注意

パナソニック コネクト株式会社は、それぞれ本書に記述されている製品および技術に関する知的所有権に関する法律および国際条件により保護されています。

本書およびそれに付属する製品および技術は、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。パナソニック コネクト株式会社およびそのライセンサーの書面による事前の許可なく、このような製品または技術および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本書の提供は、明示的であるか黙示的であるかを問わず、本装置またはそれに付随する技術に関するいかなる権利またはライセンスを付与するものでもありません。本書は、パナソニック コネクト株式会社の一部、あるいは関連会社のいかなる種類の義務を含むものでも示すものでもありません。

本書および本書に記述されている製品および技術には、ソフトウェアおよびフォント技術を含む第三者の知的財産が含まれている場合があります。これらの知的財産は、著作権法により保護されているか、または提供者からパナソニック コネクト株式会社へライセンスが付与されているか、あるいはその両方です。

■本ツールについて

本ツールについては、当社 Web サイトで最新版への更新要否を確認し、必要に応じて更新をしてください。

URL: <https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/wifi/downloads>

- ・本ツールの対象機種とバージョンの対応を以下のとおりです。

対象機種	本ツールのバージョン	備 考
EA-7HW02AP1 EA-7HW02AP2 EA-7HW02AP3 EA-7HW03AP1	Ver 1.0.0.1	
EA-7HW02AP1 EA-7HW02AP3 EA-7HW04AP1	Ver 2.0.0.0 以降	AP のファームウェアは最新のものを適用してください。

本ツールは下記 OSS（オープンソースソフトウェア）を使用しています。

Fluent FTP (<https://github.com/robinrodricks/FluentFTP>)

Copyright (c) 2015 Robin Rodricks and FluentFTP Contributors

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS” , WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

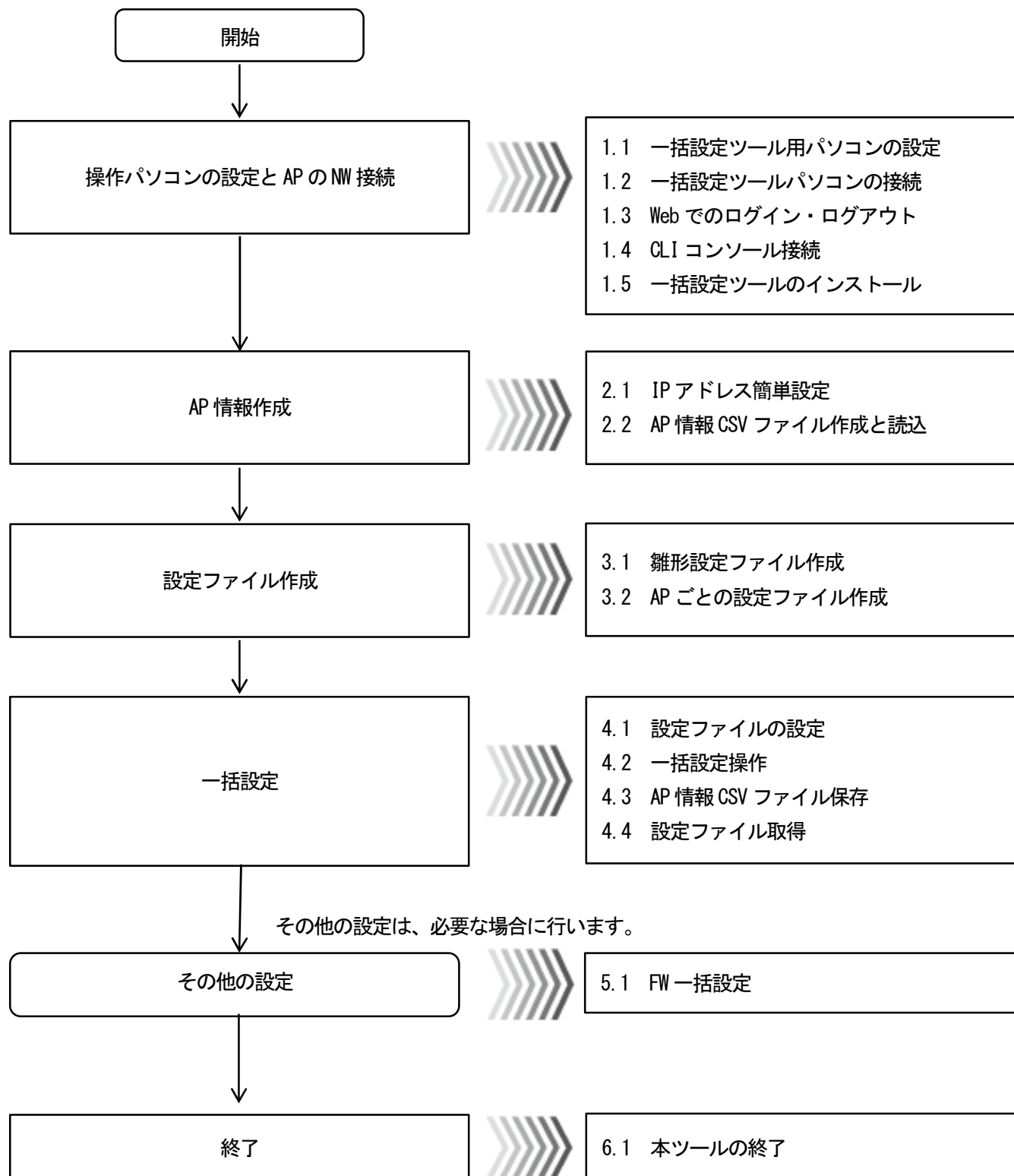
■免責事項

本書または本書に記述されている製品や技術に関してパナソニック コネクト株式会社または関連会社が行う保証は、製品または技術の提供に適用されるライセンス契約で明示的に規定されている保障に限ります。このような契約で明示的に規定された保障を除き、パナソニック コネクト株式会社および関連会社は、製品、技術、または本書に関して、明示、黙示を問わず、いかなる種類の保障も行いません。これらの製品、技術、または本書は、現状のまま提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保障を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保障も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われないものとします。このような契約で明示的に規定されていない限り、パナソニック コネクト株式会社または関連会社は、いかなる法理論もとの第三者に対しても、その収益の損失、有用性またはデータに関する損失、あるいは業務の中断について、あるいは間接的損害、特別損害、付随的損害、または結果的損害について、そのような損害の可能性が示唆されていた場合であっても、適用される法律が許容する範囲内で、いかなる責任も負いません。

- ・本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電時の外部要因によって通話、録音等の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・地震、雷、風水害などの天災、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失および誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本装置の使用または使用不能から生じる付随的な損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・本装置は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命に関わる機器・装置・システムでの使用を意図しておりません。本装置をこれらの機器・装置・システムなどに使用され生じた損害について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

基本的な本ツール操作手順

本ツールの基本的な設定は以下の手順で行います。



1.1 一括設定ツール用パソコンの設定

本ツールを利用する際に使用するパソコンの接続方法と設定について説明します。

また、雛形設定ファイルを作成する際に使用する Web コンソール用パソコンの設定について説明します。

両操作を、1 台で共有使用することができます。

表1.1-1 一括設定ツール/Web コンソール用パソコンの推奨環境

OS および TCP/IP ソフトウェア	Microsoft® Windows® 10 Microsoft® Windows® 11 TCP/IP ソフトウェアは OS に付属しています。別途ご用意いただく必要はありません。
画面解像度	1920 x 1200 ピクセル以上
Ethernet ポート	本装置もしくはスイッチング HUB とパソコンを接続するために、パソコンに Ethernet ポートが少なくとも 1 ポート必要です。
WWW ブラウザ	本装置の設定に Web コンソールを使用する際には、以下の WWW ブラウザをご用意ください。 ・ Microsoft® Edge Ver115 以上 ※複数ブラウザから同一 AP へのアクセスには対応しておりません。

■ LAN カードについて

Ethernet ポートがないパソコンの場合は、LAN カードを挿入する必要があります。LAN カードを新規に装着した場合には、LAN カードのソフトウェア（ネットワークドライバ）のインストールが必要になります。パソコンや LAN カードに添付された取扱説明書にしたがって正しく設定してください。

■ IP アドレスの設定

本ツールを使用するには、本ツール用パソコンで IP アドレスおよびサブネットマスクの設定を済ませておく必要があります。設定の手順はパソコンの OS によって異なります。

本書では、Microsoft® Windows® 11 を例に説明します。

手順1 [設定] アイコン→ [ネットワークとインターネット] → [イーサネット] をクリックします。

手順2 [編集] をクリックします。

手順3 [IP 設定の編集] 画面で、IPv4 が ON であることを確認し、以下の項目を設定し、
[保存] ボタンを押します。(IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ)



図1.1-1 イーサネットのプロパティ

IP 設定の編集

手動

IPv4

オン

IP アドレス

192.168.0.253

サブネット マスク

255.255.255.0

ゲートウェイ

優先 DNS

HTTPS 経由の DNS

オフ

代替 DNS

保存

キャンセル

図1.1-2 IP 設定の編集画面

設定する IP アドレスとサブネットマスクは、本装置に設定されている IP アドレスやサブネットマスクと整合性をとるように設定してください。

本装置の IP アドレスの初期値は、表 1.1-2 に記載します。

表1.1-2 IP アドレス（初期値）

IP アドレス	192.168.0.3
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	—

例として、下記の内容で設定します。

- ・「次の IP アドレスを使う」を選択
- ・IP アドレスに「192.168.0.253」を入力
- ・サブネットマスクに「255.255.255.0」を入力
- ・ゲートウェイ、優先 DNS は入力なし

■ Microsoft Edge の準備

Microsoft Edge は、1 台の AP に Web ログインして離形設定ファイル作成時に、活用します。

本書では、Microsoft® Windows® 11 を例に説明します。

Microsoft Edge は Windows のシステム全体の Proxy 設定を使用するため、プロキシが設定されていないことを確認します。

手順1 スタートメニューを開き、「プロキシ」と入力し、「プロキシの設定」をクリックします。
「プロキシ」画面が表示されます。



図1.1-3 プロキシ画面

手順2 手動プロキシ セットアップの「プロキシ サーバーを使う」が「オフ」になっていることを確認します。

プロキシサーバーを利用する場合は、手順3～手順5を実施し、本装置だけプロキシの対象外として設定します。

- 手順3** 手動プロキシ セットアップの「セットアップ」ボタンを押下します。
プロキシサーバーの編集画面が表示されます。



プロキシサーバーを編集

プロキシ サーバーを使う

☒ オン

プロキシ IP アドレス ポート

次のエントリで始まるアドレス以外にプロキシ サーバーを使います。エントリを区切るにはセミコロン (;) を使います。

☐ ローカル (イントラネット) のアドレスにはプロキシ サーバーを使わない

保存 キャンセル

図1.1-4 プロキシサーバーの編集画面

- 手順4** 「次のエントリで始めるアドレス以外にプロキシ サーバーを使います。」の次の行に本装置の IP アドレスを指定します。
- 手順5** 「保存」ボタンをクリックして、プロキシ画面を閉じます。

1.2 一括設定ツールパソコンと AP の接続

■一括設定ツール/Web コンソール用パソコンと AP の接続方法

AP と本ツール用パソコンを接続するには、Ethernet ケーブルで本装置の Ethernet 端子（ETH）とコンソール用パソコンの Ethernet 端子を、スイッチングハブを介して接続し、同じネットワーク上で通信できるようにします。

本ツールは、閉域網で使用することを推奨します。

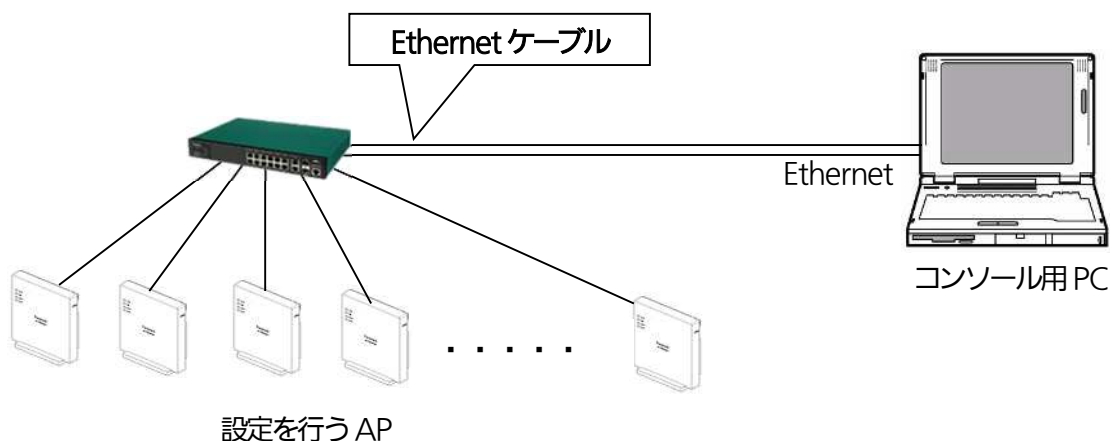


図1.2-1 接続図

重要

■一括設定ツールは、閉域網で使用することを推奨します。

■本ツールを利用する際には、各 AP に個別の IP アドレスを設定しておく必要があります。
IP アドレス簡単設定（2.1 参照）の機能を使うことで、すべて工場出荷時の状態のまま設定を行うことができます。

■一括設定ツールでは、同時に 10000 台までの AP に一括設定操作を行えます。

1.3 Web でのログイン・ログアウト

■Web コンソールで利用時の AP へのログイン

Microsoft Edge に AP の IP アドレス（工場出荷初期値 IP アドレス：192.168.0.3）を入力すると、ログイン画面（図 1.3-1）が表示されます。

ユーザー名とパスワード（工場出荷初期値 ユーザー名：root/パスワード：root）を入力してください。

※ログインしたままパソコンを放置すると、意図しないで設定等が変更される可能性があります。操作をしない場合は、速やかにログアウト等をし、設定等の破壊、改ざんまたは消去からの対策をとってください。

なお、一定時間操作しないと、自動的にログアウトされます。

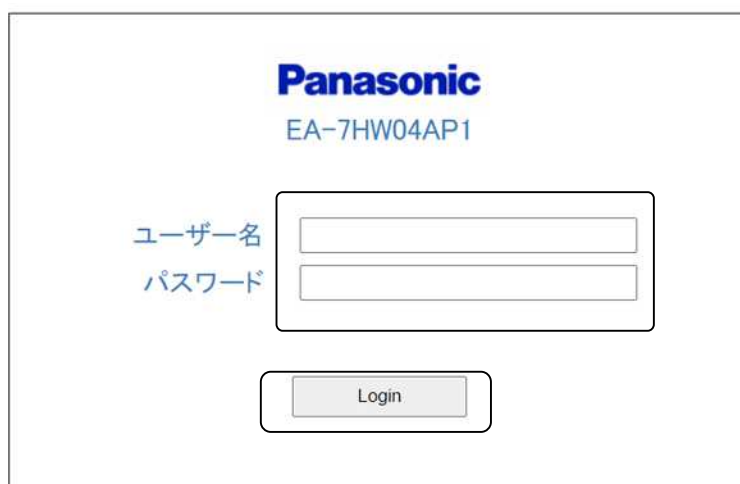
The image shows a web login interface for a Panasonic device. At the top, the Panasonic logo is displayed in blue, followed by the model number 'EA-7HW04AP1' in a smaller blue font. Below this, there are two input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password), both with blue text labels to their left. The input fields are white with thin black borders. Below the password field is a 'Login' button with a grey gradient and a black border.

図1.3-1 ログイン画面

詳細は、各 AP の取扱説明書（設定編）の「2.3 Web でのログイン・ログアウト」を参照してください。

1.4 CLI コンソール接続

本装置の各種設定を行う方法には、Web コンソールのほかに CLI コンソール（コマンドライン・インターフェイス・コンソール）があります。ここでは、CLI コンソールの準備、ログイン・ログアウト方法について説明します。設定の手順はパソコンの OS によって異なります。

■コンソールの接続方法

コンソールとは、通信ソフトがインストールされているパソコンなどを指します。本装置とコンソールを接続するには、Ethernet ケーブルで接続し、ネットワーク経由で SSH プロトコルによりリモートログインします。

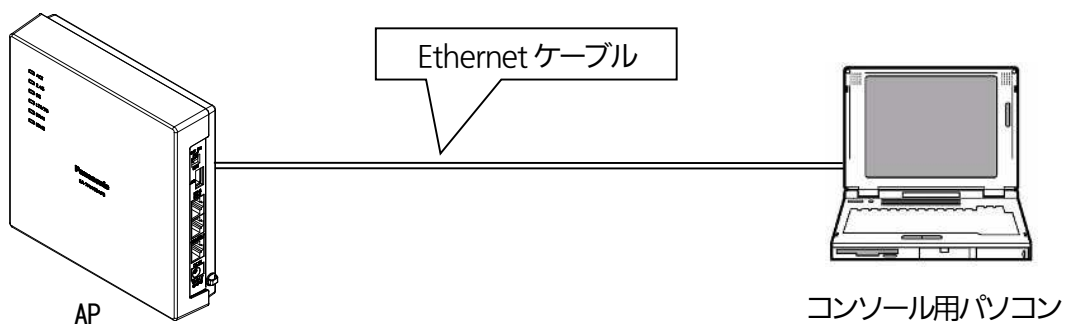


図1.4-1 コンソール接続例（ネットワーク）

Windows11 の操作では、スタートメニューから「コマンドプロンプト」を入力し、コマンドプロンプトを開きます。

```
C:\Users\xxxxx > ssh root@192.168.0.3  
root@192.168.0.3's password: xxxxxxxx (root ユーザーのパスワード)  
を入力することで、コンソールログインが完了します。
```

詳細は、各 AP の取扱説明書（設定編）の 2.6 または 2.7 の「CLI コンソールの接続」を参照してください。

1.5 一括設定ツールのインストール

一括設定ツールに、インストーラーはありません。

取得した“一括設定ツール一式”ファイル内にある以下のファイル・フォルダを、操作パソコン上で作成した同じフォルダ内においてください。

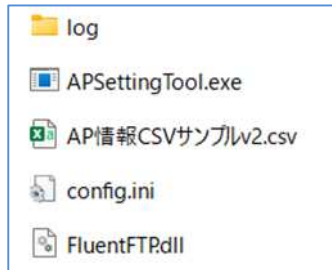


図1.5-1 フォルダ・ファイル一覧

- “log” フォルダ

一括設定ツールで行った操作・状態結果のログファイルが保存されます。

- APSettingTool.exe

本ツールの実行ファイルです。

- AP 情報 CSV サンプル v2.csv

各 AP に設定流し込みを行う際に、各 AP を本ツール内で認識するために読み込ませる AP 情報のファイルです。

本サンプルファイルのフォーマットを利用して、お客様ごとの AP 情報ファイルを作成します。

なお、CSV 読込（インポート）が可能なフォーマットは上記のほかにも 2 種類あります（2.2 参照）。

- config.ini

本ツールの初期設定ファイルです。

AP の MAC アドレスの OUI 値のホワイトリストを 10 個まで設定できます。

本ファイルは弊社の指示がある場合に変更してください。不用な設定は誤動作につながります。

- FluentFTP.dll

本ツールが動作するために必要な FTP/FTPS のライブラリです。

以下に画面レイアウトを示します。

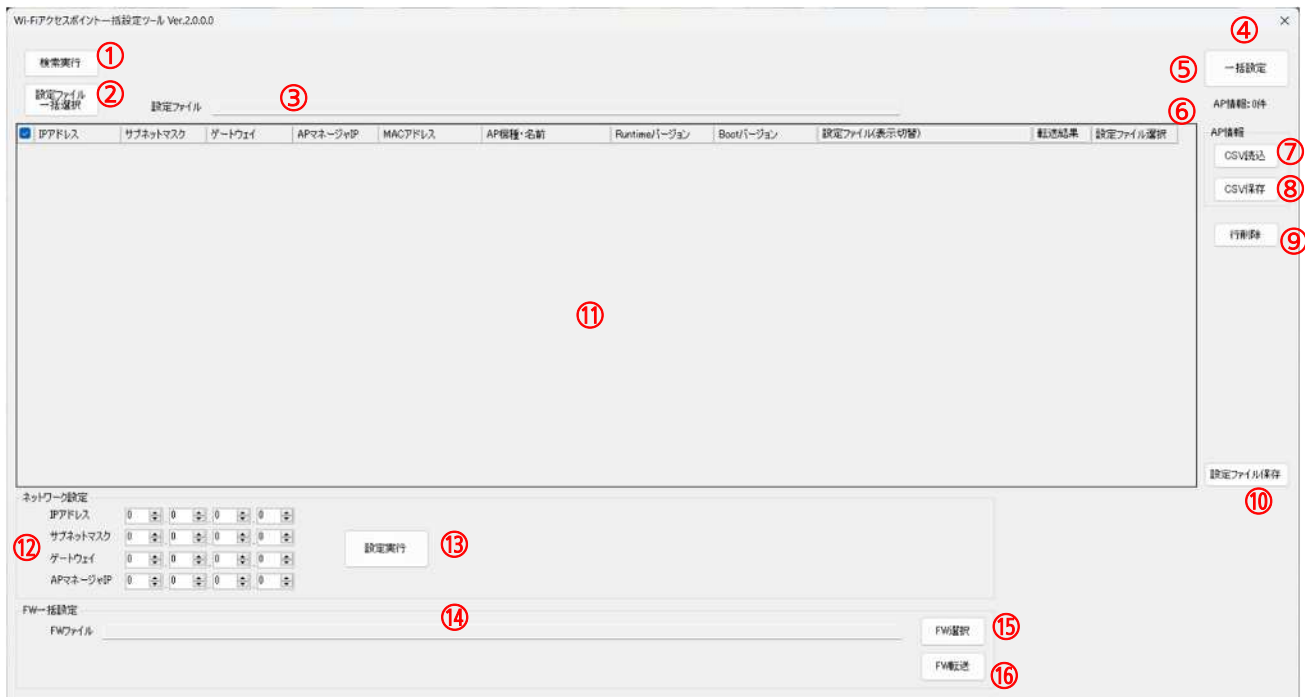


図1.5-2 画面レイアウト

以下、画面・操作内容を説明します。

		概要
①	AP 検索	ネットワーク内の AP を検索し一覧に表示します
②	設定ファイル一括選択	AP 情報一覧の「設定ファイル」欄に一括して設定ファイルを設定します
③	設定ファイル表示	一覧表示中のフォーカスが当たっている AP の「設定ファイル」のファイルパスを表示します
④	終了	一覧表示中の AP 情報が破棄される旨のダイアログを表示し、本ツールを終了します
⑤	一括設定	一覧表示中のチェックの付いた AP に対し、選択されている「設定ファイル」の転送 (FTP) を実行します
⑥	AP 情報件数表示	一覧表示中の AP 情報件数が表示されます
⑦	CSV 読込	AP 情報が記載された CSV ファイルを読み込み一覧に表示します
⑧	CSV 保存	一覧表示中の AP 情報を CSV ファイルに保存します
⑨	行削除	一覧表示中のチェックの付いた AP 情報を削除します
⑩	設定ファイル保存	一覧表示中のチェックの付いた AP に対し、設定ファイルを取得 (FTPS/FTP) しファイルに保存します
⑪	AP 情報一覧表示	「AP 検索」の結果、または「CSV 読込」により読み込んだ AP 情報を一覧表示します 「設定ファイル(表示切替)」押下で設定ファイルの表示をフルパス⇄ファイル名のみの表示に切り替えます 「転送結果」押下で転送結果をクリアします
⑫	ネットワーク設定	一覧表示中のチェックの付いた AP のネットワーク情報を表示し当該 AP のネットワーク情報 (IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、AP マネージャ IP) を編集します
⑬	設定実行	一覧表示中のチェックの付いた AP に対し、ネットワーク情報を設定します
⑭	FW ファイル	FW 転送にて AP に転送する FW ファイルが表示されます
⑮	FW 選択	FW 転送にて AP に転送する FW ファイルを選択します
⑯	FW 転送	FW ファイルを一覧表示中のチェックの付いた AP に転送 (FTPS/FTP) します

2.1 IP アドレス簡単設定

AP の工場出荷時の IP アドレスは、あらかじめ装置インターフェイス IF01 (VLAN なし) に 192.168.0.3/24 が設定されています。一括設定ツールでは、この IF01 (VLAN なし) に設定される IP アドレス等のネットワーク情報の設定を複数台まとめて行うことによって、AP に対する個別設定作業を軽減することができます。

■AP 検索およびネットワーク設定

まず、スイッチング HUB 等を利用して、本ツールを搭載したパソコンと各 AP が同一ネットワークに接続していることを確認し、本ツール「APSettingTool.exe」をマウスでダブルクリックして起動します。

次に、左上の「検索実行」ボタンをクリックすると (①)、ネットワーク上の AP を検索し、一覧表示します。AP 検索後、左下のネットワーク設定のエリアには、マウスで選択した AP のネットワーク情報が表示されますので、必要に応じて、AP を選択して、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、AP マネージャ IP の情報を編集します。

すべての AP のネットワーク情報の編集の完了後、各 AP の行頭のチェックボックスにチェックがついていることを確認し、「設定実行」のボタンをクリックし (②)、確認ダイアログボックスで「はい(Y)」をクリックすると各 AP にネットワーク情報を設定します。

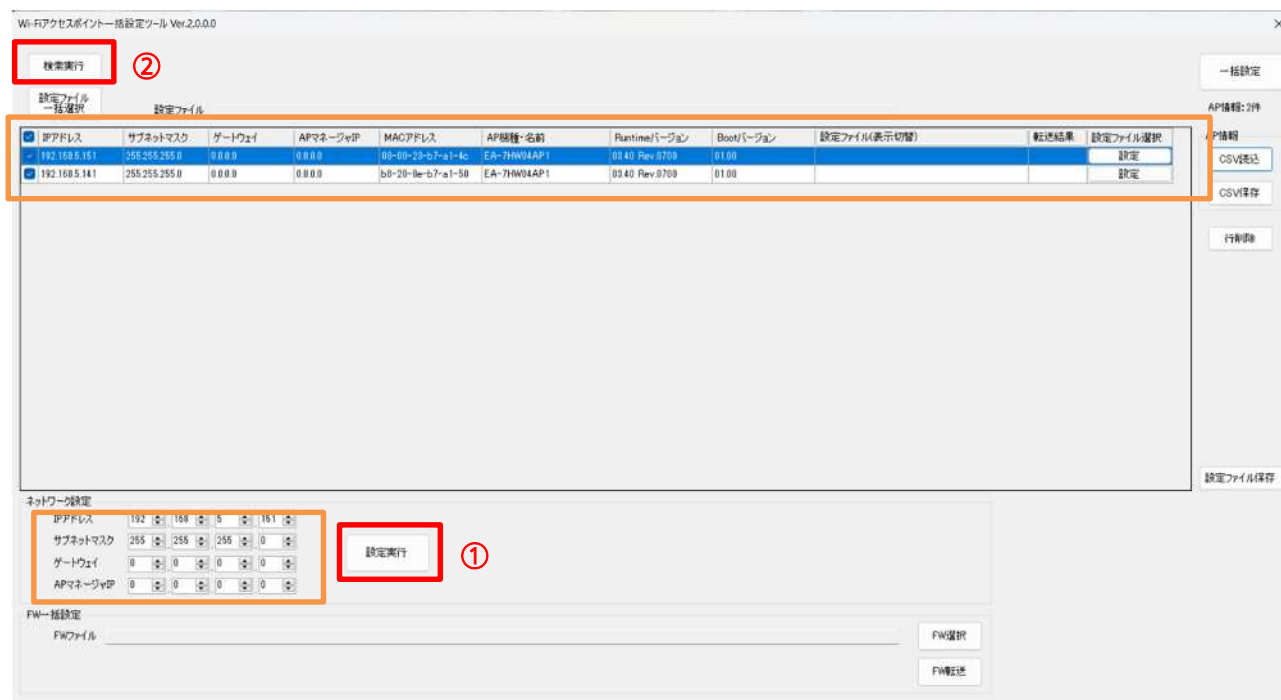


図 2.1-1 AP 検索およびネットワーク設定

■お知らせ

- ・設定実行中の「EA-7HW04AP1」は LED が点滅します。点灯するまで次の設定実行はお待ちください。その他の機種は設定が反映するまで 3 分程度、お待ちください。

- ・一度に設定する AP の台数が多い場合は、以下の手順でネットワーク情報を編集することを推奨します。

「AP 検索」⇒「CSV 保存」⇒テキストエディターで CSV ファイルの編集・保存⇒「CSV 読込」⇒ネットワーク情報の「設定実行」 (※「CSV 保存」「CSV 読込」については 2.2 参照)

- ・ネットワーク情報を初期値から変更し、再変更を行う場合、AP の電源 ON またはリセットによる起動後から 20 分以内にネットワーク設定を実施してください。

■AP 一覧情報の行削除

AP 検索または CSV 読込 (2.2 参照) で表示した AP 一覧情報は、以下の手順で、行ごとに削除することができます。

- ・削除したい AP の行先頭のチェックボックスにチェックする
- ・右側の「行削除」ボタンをクリックし、確認ダイアログボックスで「はい (Y)」をクリックする

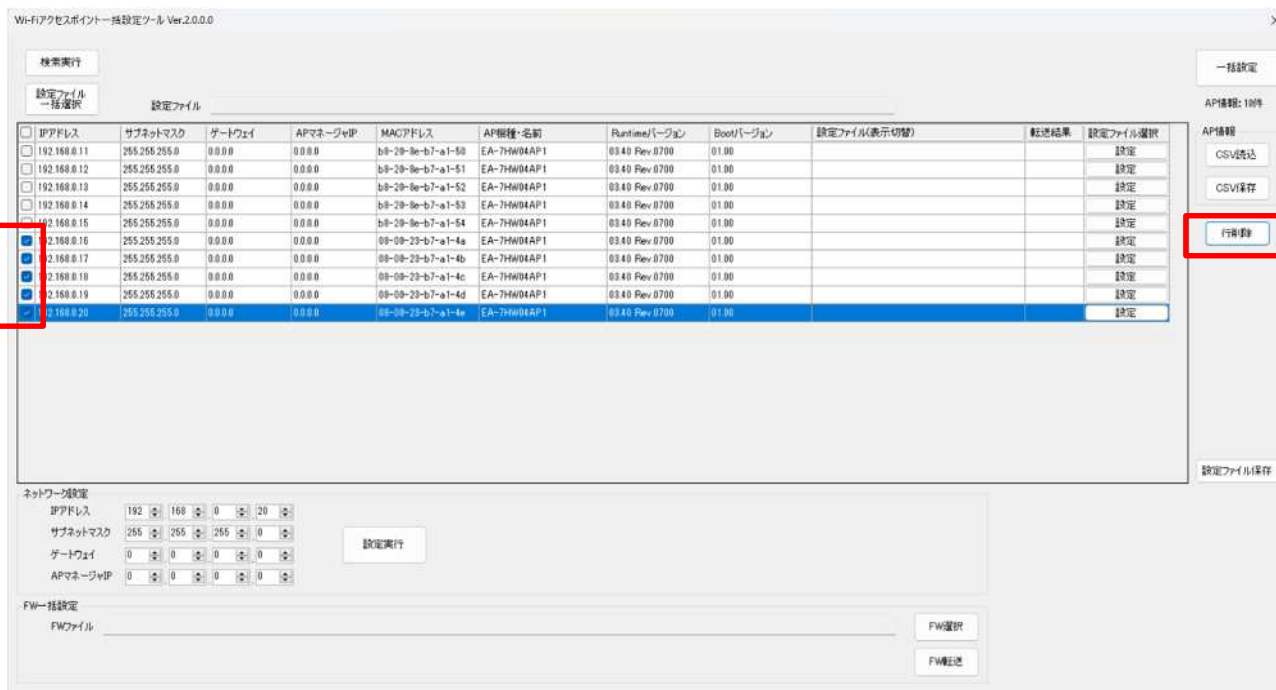


図 2.1-2 AP 一覧情報の行削除

■お知らせ

各 AP に対してあらかじめ、個別に IP アドレスを設定することもできます。

各 AP に設定されている初期値の IP アドレス (工場出荷初期値 IP アドレス: 192.168.0.3) に WWW ブラウザでログインし、無線ネットワーク設定 > 装置インターフェイス設定 にて、IP アドレス値の変更設定を行ってください。

詳細は、各 AP の取扱説明書 (設定編) の 3.2 または 3.3 の「IP インターフェイスの設定」を参照してください。

重要

■AP の IP インターフェイス設定変更完了後は、Web コンソール用/パソコン側のネットワーク、VLAN 設定を無線 LAN アクセスポイントの設定に合わせて変更してください。設定した値によっては、以降の接続ができなくなります。

■お客様のネットワーク構成により、AP 管理用ネットワークに VLAN 設定がされる場合、装置インターフェイス IF01 (VLAN なし) の IP アドレスを、各 AP ローカルログイン・設定用 IP アドレスとして利用するために設定し、お客様のネットワーク構成での AP 管理用 IP アドレス設定 (VLAN あり) は、IF02 以降の装置インターフェイスを使用し設定してください。一括設定ツールで利用する IP アドレスは、IF01 (VLAN なし) の IP アドレスとなります。

2.2 AP 情報 CSV ファイル作成と読込

■AP 情報 CSV ファイルの作成

本ツールに、設定を行いたい各 AP の情報 (IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイ/AP マネージャ IP/MAC アドレス/AP 機種・名前/Runtime バージョン/Boot バージョン) を CSV ファイルで読み込ませます。AP 検索 (2.1 参照) した情報を CSV ファイルに保存し、テキストエディターで編集することで、各 AP の情報を効率的に作成することができます。

読み込ませた CSV ファイル内の IP アドレス値によって、設定ファイルの一括設定時に各 AP を識別します。

読み込める CSV ファイルの形式は、以下の 3 種類で、CSV 保存時は CSV フォーマット Ver.2 形式となります。

- ・本ツールの CSV フォーマット Ver.2 形式 (一括設定ツール Ver.2.0.0.0)
- ・本ツールの CSV フォーマット Ver.1 形式 (一括設定ツール Ver.1.0.0.1) ※旧マニュアル参照
- ・ZEUQUO AssistPlus の CSV フォーマット形式

- ・本ツールの CSV フォーマット Ver.2 形式の CSV ファイル

以下のような CSV ファイルが雛形としてインストール時のフォルダ内に保存されています。

AP 検索後もしくは最初から必要な箇所 (IP アドレス/MAC アドレス/AP 機種・名前/FTP ユーザー名/FTP パスワード/設定ファイル/サブネットマスク/ゲートウェイ/AP マネージャ IP) をテキストエディターで追加修正し、読込ファイルを完成させます (Runtime バージョン、Boot バージョンの設定は不要です)。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	IPアドレス	MACアドレス	AP機種・名前	FTPユーザー名	FTPパスワード	設定ファイル	サブネットマスク	ゲートウェイ	APマネージャIP	Runtimeバージョン	Bootバージョン
2	192.168.0.101	b8-20-8e-b7-a1-50	EA-7HW04AP1	root	root	D:\config0001.txt	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0		
3	192.168.0.102	b8-20-8e-b7-a1-51	EA-7HW04AP1	root	root	D:\config0001.txt	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0		
4	192.168.0.103	b8-20-8e-b7-a1-52	EA-7HW04AP1	root	root	D:\config0001.txt	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0		
5	192.168.0.104	b8-20-8e-b7-a1-53	EA-7HW04AP1	root	root	D:\config0001.txt	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0		
6											

図 2.2-1 本ツールの Ver.2 形式の CSV ファイル

- ・本ツールの CSV フォーマット Ver.1 形式の CSV ファイル

本ツールの Ver.1.0.0.1 では、以下のような形式の CSV ファイルで AP 情報を保存します。Ver.2.0.0.0 のアプリケーションでは「CSV 読込」で利用することが可能です。

	A	B	C	D	E	F	G
1	IPアドレス	MACアドレス	AP機種・名前	FTPユーザー名	FTPパスワード	設定ファイル	
2	192.168.0.3	08-00-23-b7-85-51	EA-7HW02AP1W_AP0001	root	root	D:\config0001.dat	
3	192.168.0.35	08-00-23-b7-85-52	EA-7HW02AP1W_AP0002	root	root	D:\config0001.dat	
4	192.168.0.34	08-00-23-b7-85-53	EA-7HW02AP1W_AP0003	root	root	D:\config0001.dat	
5	192.168.0.33	08-00-23-b7-85-54	EA-7HW02AP1W_AP0004	root	root	D:\config0001.dat	
6	192.168.0.32	08-00-23-b7-85-55	EA-7HW02AP1W_AP0005	root	root	D:\config0001.dat	
7	192.168.0.23	08-00-23-b7-85-56	EA-7HW02AP1W_AP0006	root	root	D:\config0001.dat	
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							

図 2.2-2 本ツールの Ver.1 形式の CSV ファイル

- ZEQUO AssistPlus からの CSV ファイル作成

ZEQUO AssistPlus では、IP アドレス設定時に、以下のような形式で CSV ファイルが保存されます。
本ツールの Ver.2.0.0.0 のアプリケーションでは「CSV 読入」で利用することが可能です。

No	品名	MACアドレス	IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	端末名称	APマネージャIP
1	EA-7HW02AP1	08-00-23-B7-65-63	192.168.0.10			AP1	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							

図 2.2-3 ZEQUO AssistPlus で出力した CSV ファイル

■本ツールへの AP 情報 CSV ファイルの読入

本ツールに、作成した CSV ファイルを読み込み、一覧に表示させます。

「CSV 読入」ボタンクリックで、AP 情報が記載されている CSV ファイルを読み込みます。

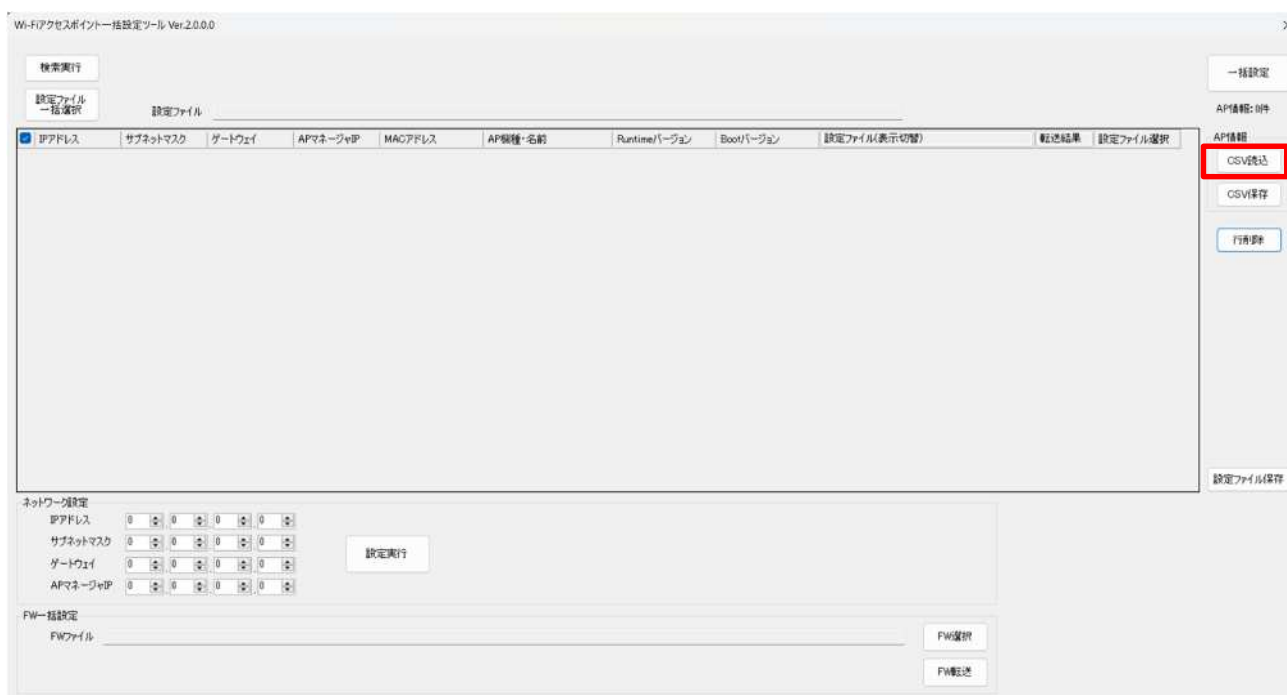


図 2.2-4 一括設定ツール実行時初期画面

ファイル読み込みダイアログが表示されるので、AP 情報 CSV ファイルを選択します。

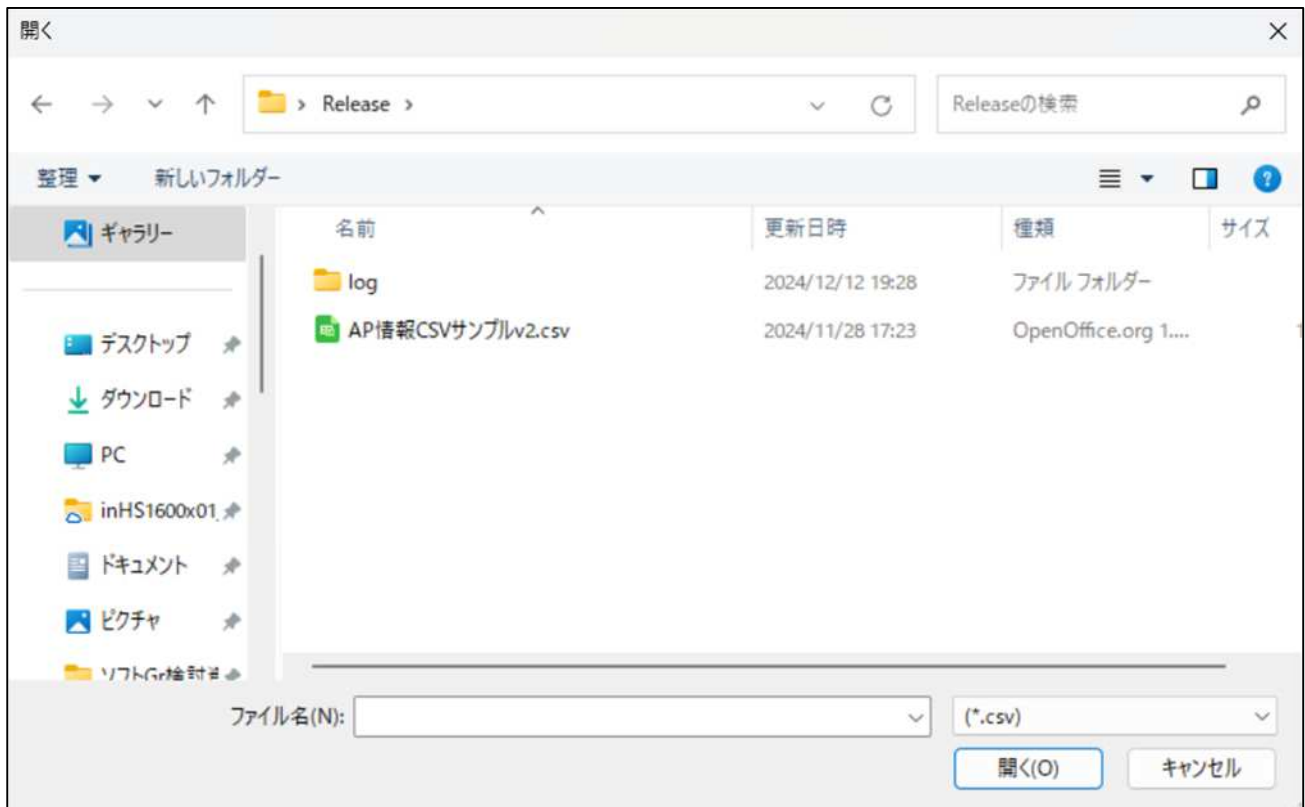


図 2.2-5 ファイル読み込みダイアログ画面

AP 情報一覧に、既に AP 情報が読み込まれている場合（本ツール起動後、CSV ファイル読み込操作 2 回目以降）、下記の確認メッセージを表示します。

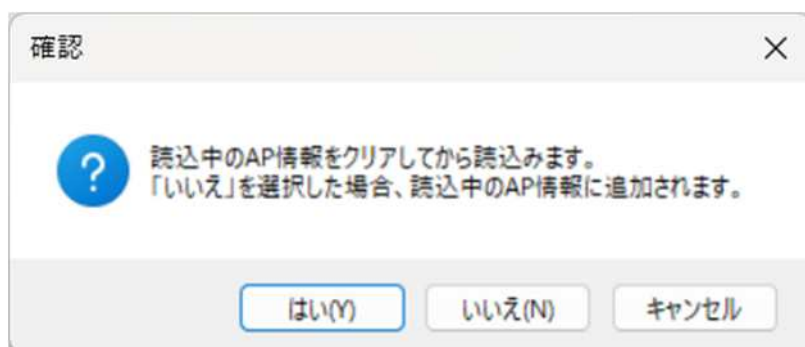


図 2.2-6 確認画面

「はい」選択時は AP 情報をクリアして読み込みます。「いいえ」選択時は AP 情報一覧に追加読み込みします。AP 情報一覧の件数が 10000 件を超えた場合、読み込みを中断し、件数オーバーメッセージを表示します。

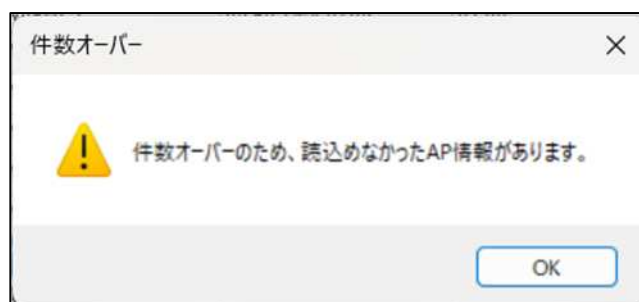


図 2.2-7 件数オーバーメッセージ画面

重要.

- AP 情報一覧には、読込操作「いいえ」選択時に CSV ファイル内に新しい AP 情報があつた場合、追加されていきます。
- 本ツールの CSV ファイル Ver.1/Ver.2 形式の情報のうち、FTP ユーザー名/FTP パスワードは平文で扱いますので、お客様で厳重に管理をお願いします。

3.1 雛形設定ファイル作成

■雛形設定ファイルの作成

1 台の AP に WWW ブラウザでログインし Web 設定画面を開き、雛形となる設定ファイルを作成します。
主な設定項目は、以下の項目となります。（※IP アドレス設定、ユーザー名/パスワード設定除く）

- ・SSID/セキュリティ/VLAN（SSID とのマッピング設定）
- ・無線インターフェイス（使用周波数帯域、チャンネル、送信出力）

その他、お客様のご要望にしたがって、関連する設定を行ってください。

設定項目の詳細、設定の仕方については、各 AP の取扱説明書（設定編）の「3.4 SSID 設定」、「3.5 各無線インターフェイスの設定」、「4.1 セキュリティ設定」、「4.3 無線ネットワーク設定」などを参照してください。

■雛形設定ファイルの保存吸い上げ

1) 上記設定終了後、適用と保存を行い、雛形設定ファイルを完成させます。

設定の適用・保存操作の詳細については、各 AP の取扱説明書（設定編）の「2.4 Web での設定、保存について」を参照してください。

2) FileZilla 等の FTPS/FTP ツールを利用して、設定ファイル（データ）のバックアップ（ローカル PC への吸い上げ）を行います。

手順の詳細については、各 AP の取扱説明書（設定編）の「6.1 設定データのバックアップと書き込み」を参照してください。

ターミナルソフトによる ssh ログインでの CLI コンソールにて、“show config” コマンドで表示される設定コマンド一覧をコピーし、テキストファイル保存の手順でも、雛形設定ファイルの保存が行えます。

CLI コンソールの詳細については、各 AP の取扱説明書（設定編）の 2.6 または 2.7 の「CLI コンソールの接続」を参照してください。

重要

■FTP ユーザー名/FTP パスワード（初期値 root/root）の変更については、一括設定ツールを利用して各 AP の設定変更を行うことができません。変更については AP の全ての設定を行ったのち、AP 個別にログインし設定を行ってください。

3.2 AP ごとの設定ファイル作成

■雛形設定ファイル（テキストファイル）コマンド一覧例

一例として、以下のネットワーク構成での設定を行った場合の設定内容を、雛形設定ファイルとして、個別 AP ごとの設定ファイル作成について、説明します。

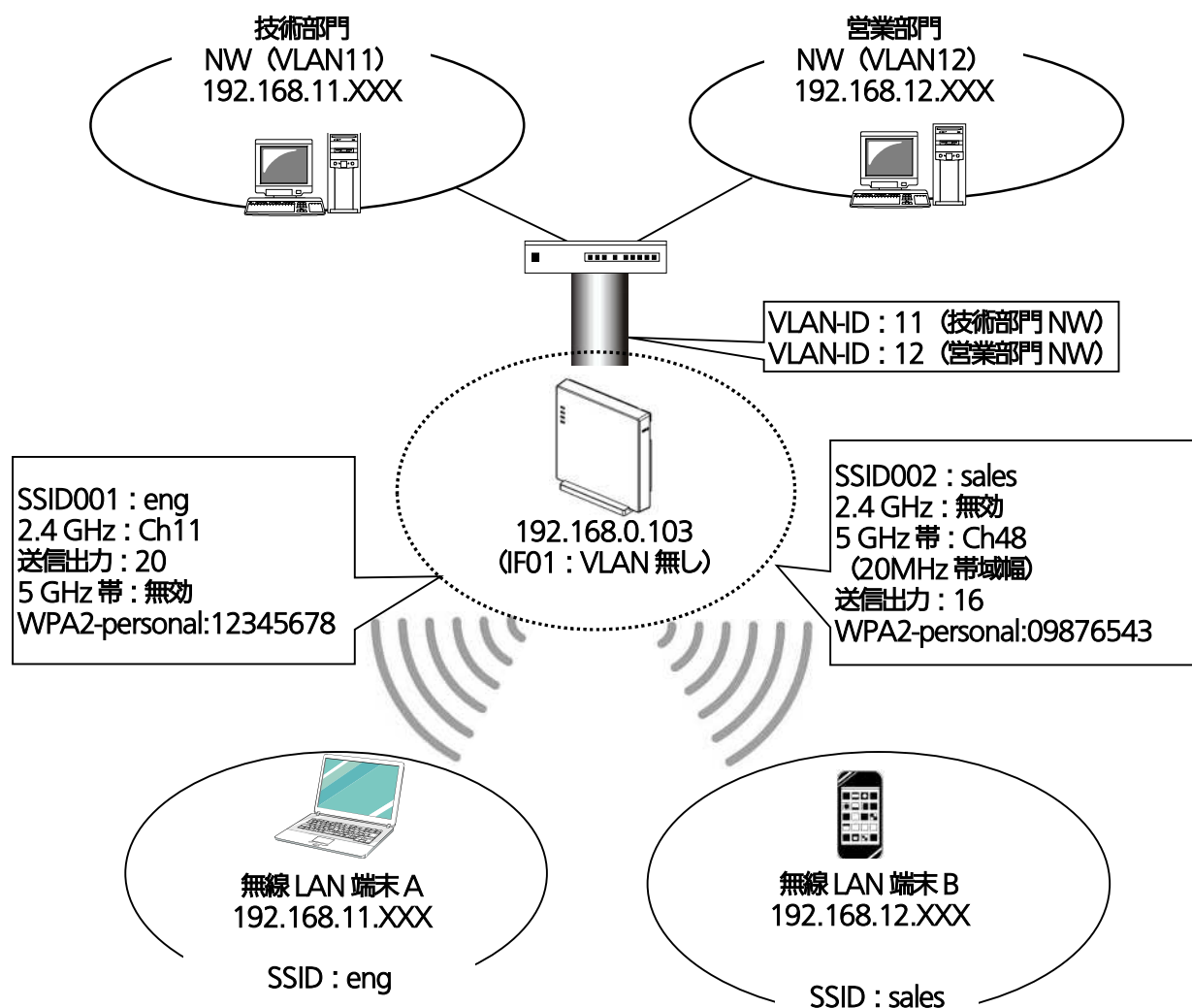


図3.2-1 ネットワーク構成図

重要

■上記ネットワーク構成での設定内容はあくまで一例であり、設定内容や各 AP への変更内容・変更箇所については、ご利用になるユーザーごとに異なりますので、ご注意ください。

雛形設定ファイル例の設定内容コマンド一覧（テキストファイル展開時）

interface ip set IF01 192.168.0.103 255.255.255.0	①個別 AP の IP アドレス設定
interface vlan status IF02 enabled	②IF02 の VLAN 設定 (VID=11) (全 AP 共通)
interface vlan vlanid IF02 11	
interface status IF02 enabled	
interface vlan status IF03 enabled	③IF03 の VLAN 設定 (VID=12) (全 AP 共通)
interface vlan vlanid IF03 12	
interface status IF03 enabled	
route default 192.168.0.1 IF01	④AP の GW アドレス (全 AP 共通)
ssidconfig interface SSID01 IF02	⑤SSID1:eng 設定 (2.4GHz 無効) (全 AP 共通)
ssidconfig ssid SSID01 eng	
ssidconfig radio SSID01 2 disabled	
ssidconfig security SSID01 wpa2-personal	⑥SSID1 のセキュリティ設定/暗号化 (全 AP 共通)
ssidconfig psk SSID01 12345678	
ssidconfig pmf status SSID01 disabled	⑦制御信号暗号化無効 (全 AP 共通) (参考設定)
ssidconfig interface SSID02 IF03	⑦SSID2:sales 設定 (5.0GHz 無効) (全 AP 共通)
ssidconfig ssid SSID02 sales	
ssidconfig radio SSID02 1 disabled	
ssidconfig security SSID02 wpa2-personal	⑧SSID1 のセキュリティ設定/暗号化 (全 AP 共通)
ssidconfig psk SSID02 09876543	
ssidconfig pmf status SSID02 disabled	⑨制御信号暗号化無効 (全 AP 共通) (参考設定)
wlanconfig power level 1 20	⑩2.4GHz チャンネル/送信出力設定
wlanconfig channel set 1 11	
wlanconfig power level 2 16	⑪5.0GHz チャンネル/送信出力設定
wlanconfig channel set 2 48	
wlanconfig channel width 2 20MHz	⑫5.0GHz 20MHz 帯域幅 (全 AP 共通)

上記雛形設定ファイル例において、AP ごとに設定変更する箇所は、①IP アドレス、⑩⑪各周波数チャンネルと送信出力の設定値となります。

■各 AP 用設定ファイルの編集・作成

雛形設定ファイルは、テキストファイルです。

テキストエディターを利用して雛形設定ファイル（テキストファイル）を開き、変更が必要な箇所を編集し、AP ごとに名前を変えて保存します。

各設定ファイルの最後に、“保存（設定内容の保存）”、“適用（設定内容を実際に反映）”に対応するコマンド、“save”、“apply”を必ず追加してください。

※雛形設定ファイルにも、保存する際には必ず上記コマンドを追加してください。

追加した場合のファイル内容：

```
.....  
ssidconfig pmf status SSID02 disabled  
wlanconfig power level 1 20  
wlanconfig channel set 1 1  
wlanconfig power level 2 16  
wlanconfig channel set 2 40  
wlanconfig channel width 2 20MHz  
save ←追加  
apply ←追加
```

各設定項目のパラメータ詳細については、各 AP の取扱説明書（設定編）を参照してください。

重要

- 上記にあるとおり、各設定ファイルには、最後に save、apply のコマンドを必ず追加ください。これらのコマンドが漏れていると、本ツールで設定操作を行っても、正しく設定を行うことができません。
- 各 AP の設定ファイル名を、各 AP の IP アドレス、または名前が含まれるファイル名にすることで、本ツールにて各 AP の設定ファイルを選択する際に、一括で自動的に適切なファイルを選択させることができます。
- 設定ファイル名の詳細については、本操作説明書「4.1 設定ファイルの設定 (3) 設定ファイル名の付け方」を参照してください。

4.1 設定ファイルの設定

各 AP に転送する設定ファイルの選択を行います。設定ファイルは、AP ごとに個別に設定ファイルを選択するか、IP アドレス、または AP 名をもとに、各 AP の設定ファイルを一括で選択する方法があります。一括選択時には、同じ設定ファイルを指定する共通設定、AP ごとに作成した設定ファイルを割り当てる個別設定を、選択することができます。

■設定ファイル個別選択

AP ごとに、転送する設定ファイルを選択します。

AP 情報一覧の AP ごとにある「設定」ボタンクリックで、ファイル選択ダイアログが表示され、設定ファイルを選択します。

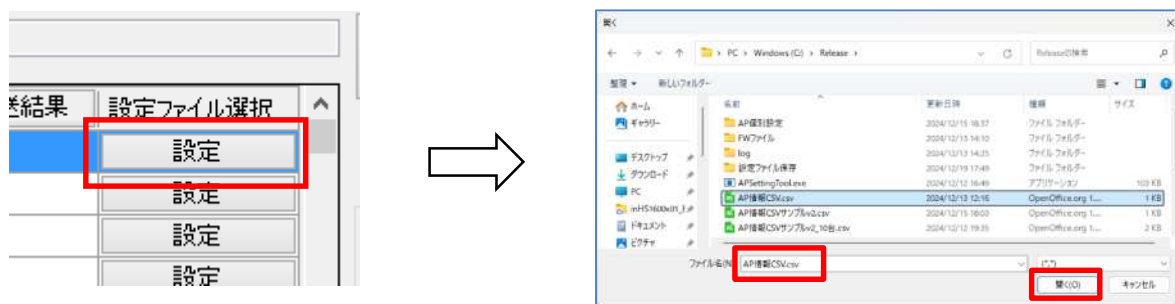


図 4.1-1 設定ファイル個別選択時の画面遷移

設定ファイルの欄、AP 情報一覧の設定ファイル（表示切替）の列に選択したファイル名が表示されます。

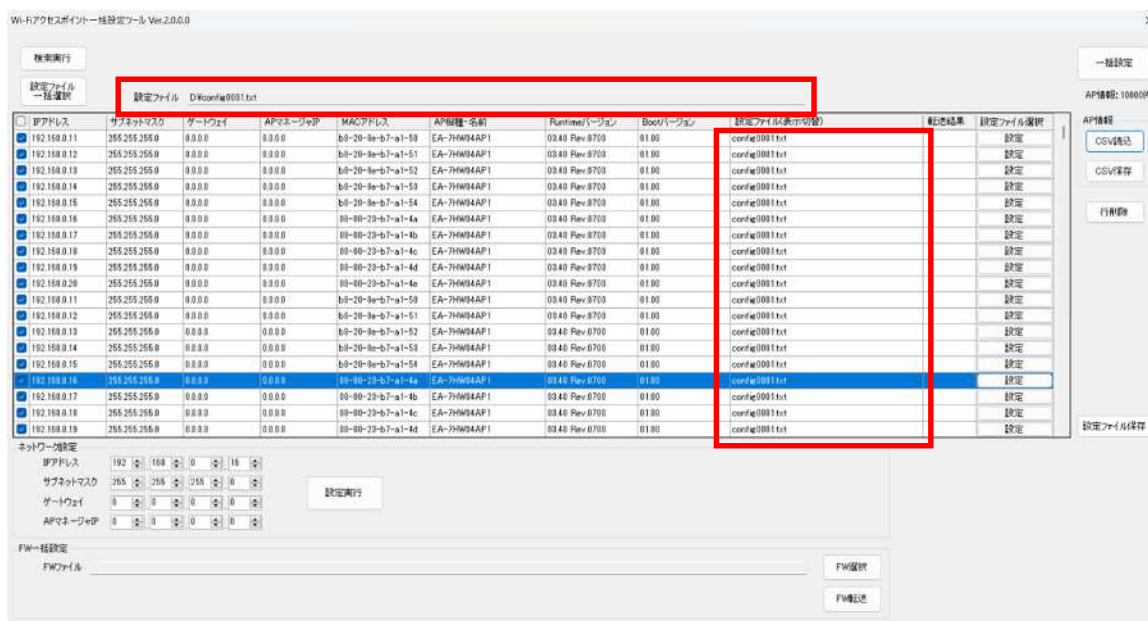


図 4.1-2 設定ファイル選択時の AP 情報一覧表示画面

■設定ファイル一括選択

各 AP へ転送する設定ファイルを、一括で選択します。

「設定ファイル一括選択」ボタンクリックで、選択ダイアログが表示されます。

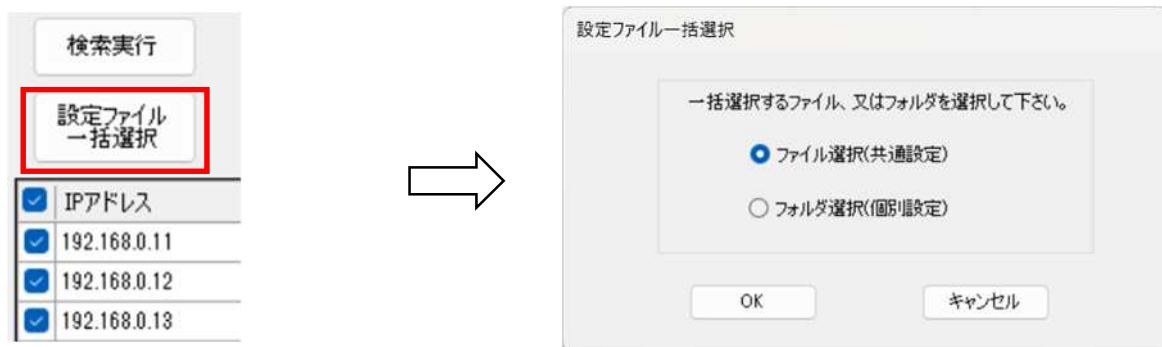


図 4.1-3 設定ファイル一括選択時の画面遷移

重要

■AP 情報一覧に AP 情報が未表示（AP 情報の CSV ファイル読みがされていない）の場合、エラーメッセージを表示し、設定ファイル一括選択は行いません。

(1)ファイル選択（共通設定）

AP に共通の設定ファイルを選択する場合は、「ファイル選択(共通設定)」を選び、ファイル選択ダイアログでファイルを指定します。

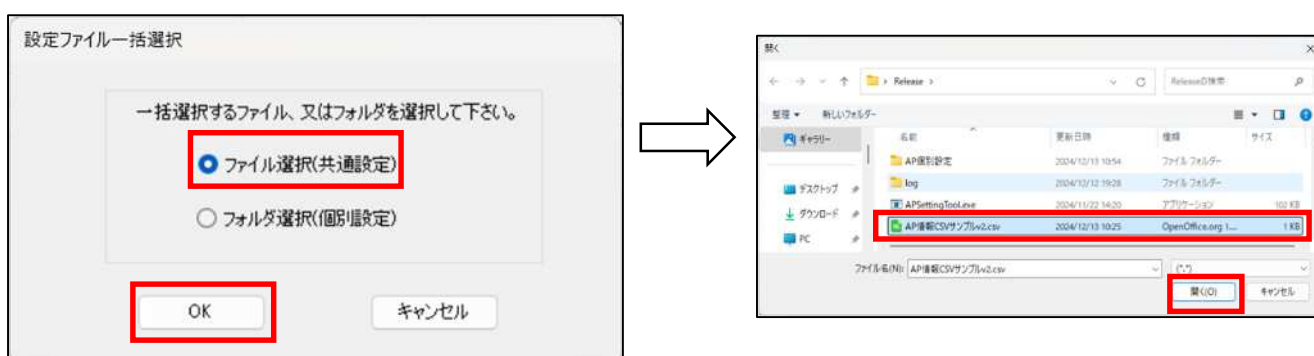


図 4.1-4 ファイル選択（共通設定）時の画面遷移

AP 情報一覧の設定ファイル（表示切替）欄の全てが、選択したファイル名となります。

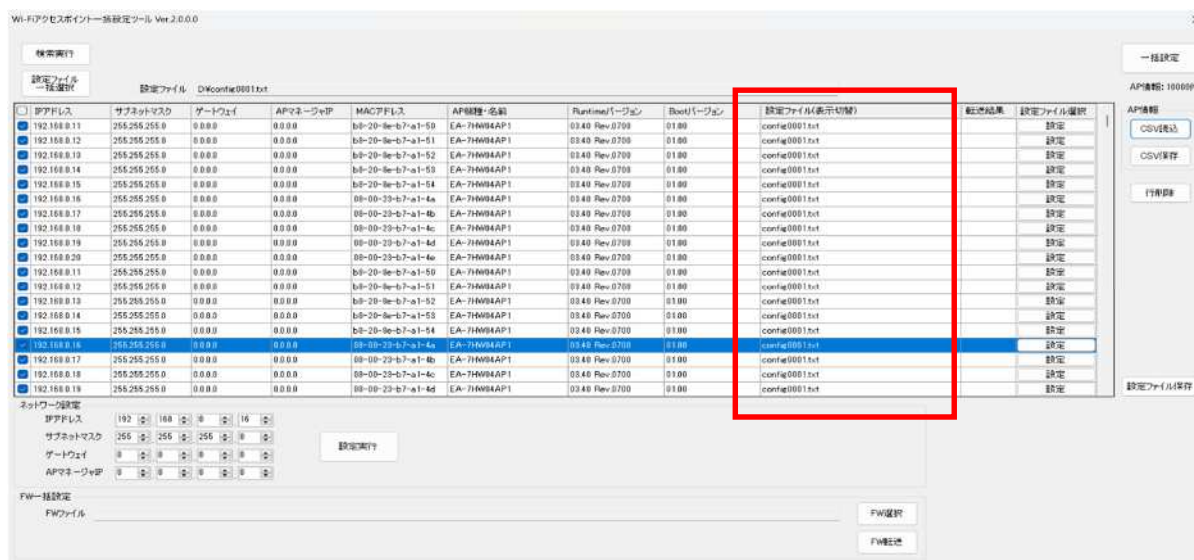


図 4.1-5 設定ファイル選択後の AP 情報一覧表示画面

(2)フォルダ選択（個別設定）

AP 個別のファイルを指定する場合は、「フォルダ選択(個別設定)」を選び、フォルダ選択ダイアログで、各設定ファイルが含まれるフォルダを指定します。

選択したフォルダ内にあるファイル名と AP 情報一覧の IP アドレス、または AP 機種・名前を比較し、対応するファイルを、各 AP の設定ファイルとして割り当てます。

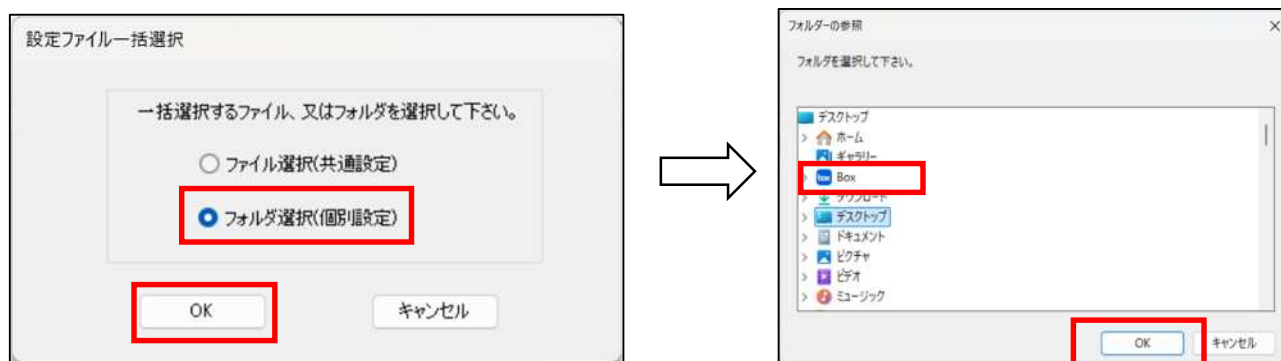


図 4.1-6 フォルダ選択（個別設定）時の画面遷移

AP 情報一覧の設定ファイル(表示切替)欄に IP アドレスまたは AP 機種・名前に対応した設定ファイルが表示されます。

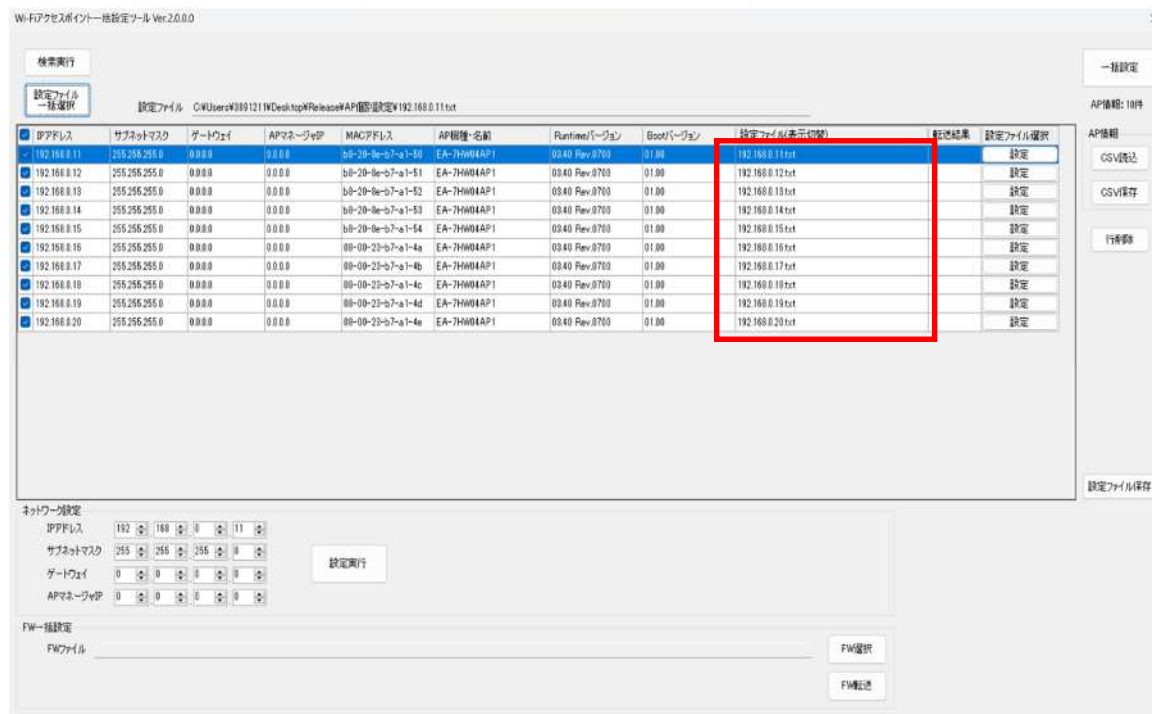


図 4.1-7 フォルダ選択後の AP 情報一覧表示画面

(3)設定ファイル名の付け方

一括選択の個別選択により、AP ごとに作成した設定ファイルを、各 AP に適切に割り当てるためには、設定ファイルのファイル名を、AP 情報一覧の IP アドレスまたは AP 機種・名前が含まれるファイル名としてください。IP アドレスまたは AP 機種・名前の前後に “_” (アンダースコア) を付けることで、任意文字列を付加することができます (IP アドレスと “_” は半角としてください)。

例) IP アドレス(192.168.0.10), AP 機種・名前(AP10)の設定ファイルとして認識されるファイル名

ファイル名	備考
192.168.0.10.dat AP10.dat	IP アドレス, AP 機種・名前だけのファイル名
192.168.0.10_config.txt AP10_config.txt	IP アドレス, AP 機種・名前の後ろに文字列を付加する場合
20241128_192.168.0.10_original.conf 20241128_AP10_original.conf	IP アドレス, AP 機種・名前の前後に文字列を付加する場合

重要

■AP 情報一覧に同じ AP 機種・名前があった場合、設定ファイル選択時に最初に一致した AP にのみ設定ファイルが割り当てられ、以降の AP には割り当てられません。

4.2 一括設定

AP 情報一覧で選択された各 AP に、「設定」または「設定ファイル一括選択」で選択された設定ファイルを転送します。

対象とする AP のチェックボックスにチェックを入れ、右上の「一括設定」ボタンをクリックし、設定を行います。

設定実行前に実行確認のメッセージが表示されます。また、設定ファイルが選択されていない AP がある場合は、選択されていない旨のメッセージが表示されます。

確認メッセージの「はい」ボタンで一括設定を行います。

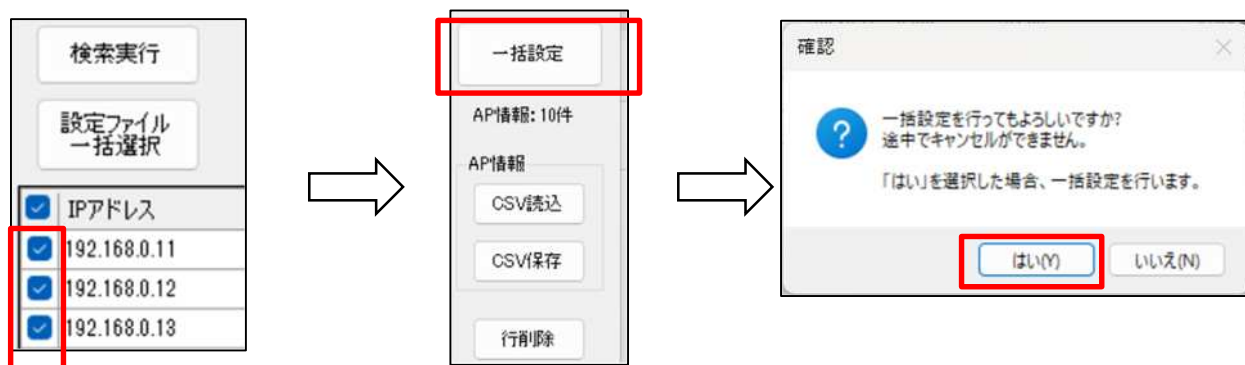


図 4.2-1 一括設定操作時の画面遷移

重要

■AP 情報一覧に AP 情報が未表示 (AP 情報の CSV ファイル読みがされていない)、または対象 AP が未選択 (一覧表の AP チェックボックスで 1 つも AP が選択されていない) 場合は、一括設定は行いません。

「設定ファイル転送中・・・」のプログレスバーが表示され、転送状況を表示します。

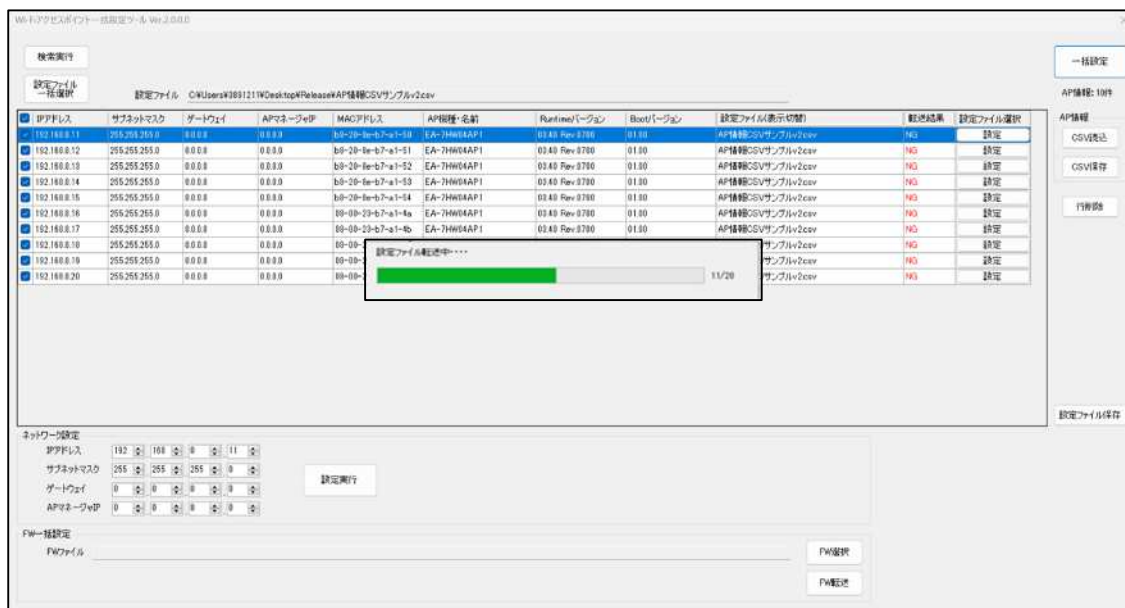


図 4.2-2 設定ファイル転送中画面

転送が完了したメッセージが表示されます。失敗がある場合、失敗件数が表示されます。

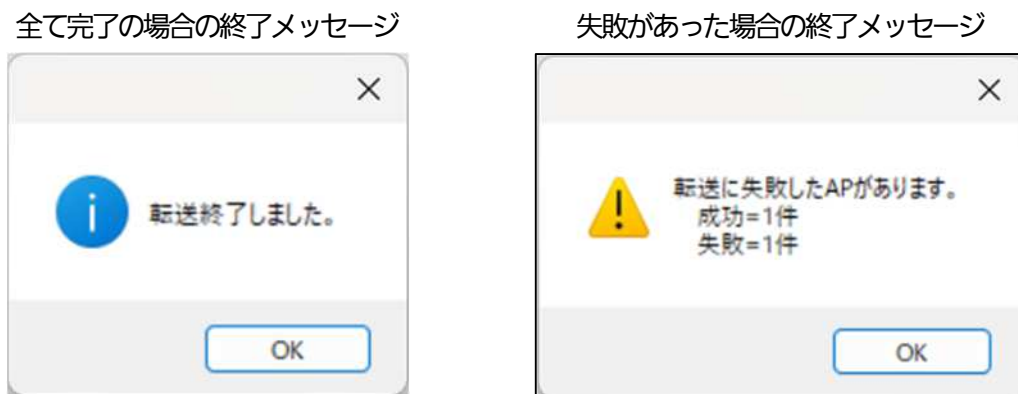


図 4.2-3 メッセージ画面

一覧表に転送結果が表示されます。

正常に完了した場合は、転送結果に“OK”が表示され、チェックが外されます。失敗した場合は、転送結果に“NG”が表示され、チェックはそのままになります。

Wi-Fiアクセスポイント一括設定ツール Ver.2.0.0.0

検索実行

設定ファイル一括選択

設定ファイル C:\Users\NAP\AppData\Local\Temp\192.168.5.141.txt

IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	APマネージャIP	MACアドレス	AP機種・名前	Runtimeバージョン	Bootバージョン	設定ファイル(表示切替)	転送結果	設定ファイル選択
<input checked="" type="checkbox"/> 192.168.5.151	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-00-20-b7-a1-4c	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.151.txt	NG	設定
<input type="checkbox"/> 192.168.5.141	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-20-8e-b7-a1-50	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.141.txt	OK	設定

図 4.2-4 “一括設定” 転送完了後の AP 情報一覧表示画面

重要

■転送完了後、AP 側で設定保存・適用に 3 分程度掛かります。その間 AP の電源は切らないでください。設定保存・適用中は、AP の操作はできません。設定ファイル保存操作は、3 分以上経ってから行ってください。

4.3 AP 情報 CSV ファイル保存

AP 情報一覧の AP 情報が CSV ファイルに保存されます (Ver.2 形式の CSV ファイル)。
AP 情報「CSV 保存」ボタンをクリックします。

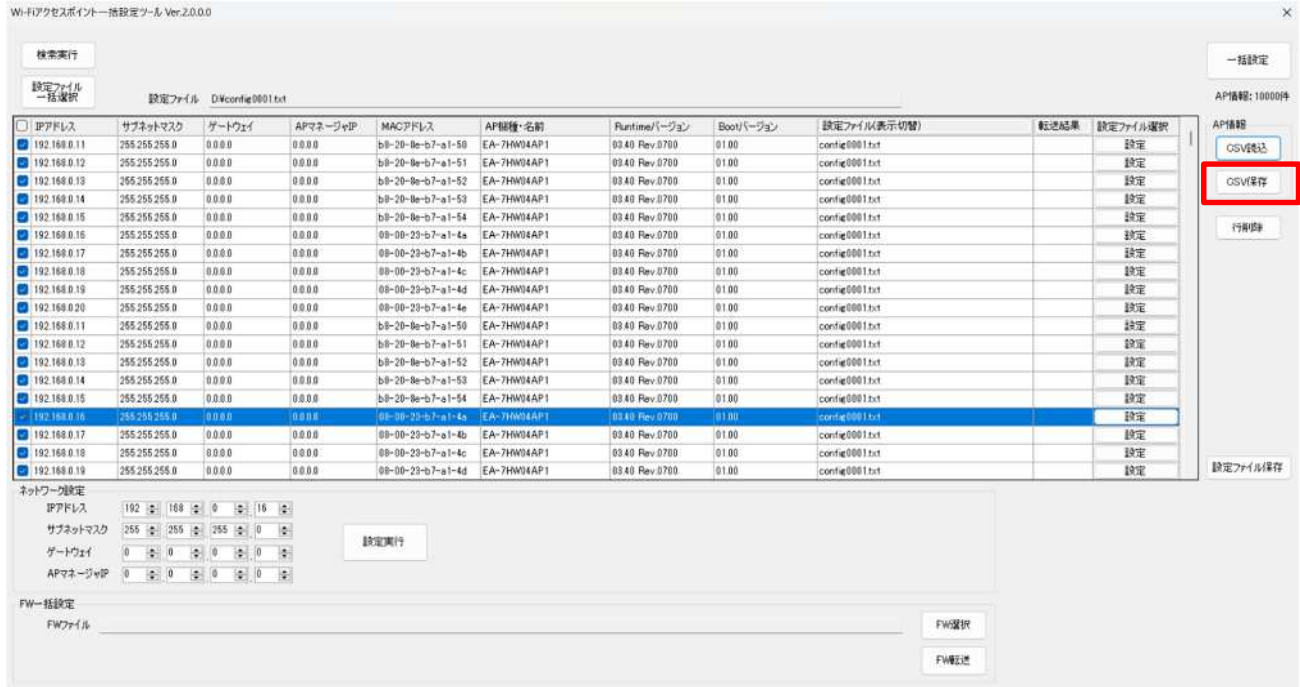


図 4.3-1 AP 情報一覧表示画面

ファイル保存ダイアログが表示されるので、保存時の CSV ファイル名を入力します。
「保存(S)」ボタンクリックで、AP 情報一覧の AP 情報が保存されます。

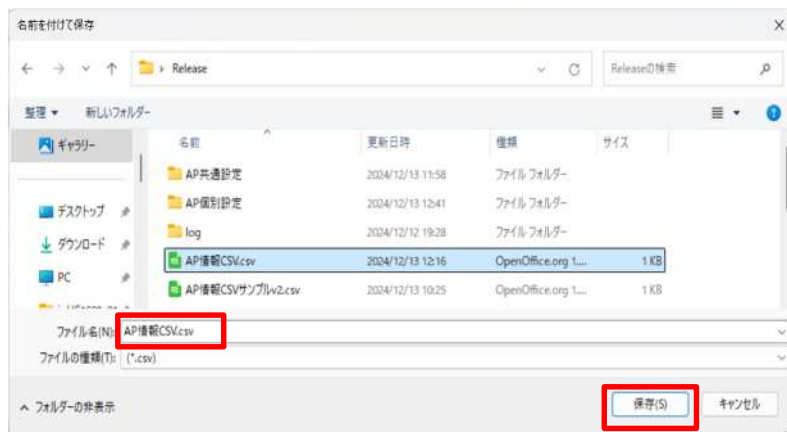


図 4.3-2 CSV ファイル保存時の画面

重要

- AP 情報一覧に AP 情報が未表示 (AP 情報の CSV ファイル読み込みがされていない) の場合、エラーメッセージを表示し、CSV ファイル保存は行いません。
- 選択したファイル情報 (各設定ファイル、FW ファイル) も CSV ファイルに保存されます。

4.4 設定ファイル保存

AP 情報一覧で選択した AP から、設定ファイルをダウンロードすることができます。設定ファイルは、指定した保存フォルダに IP アドレスまたは AP 機種・名前をファイル名として、保存することができます。

「設定ファイル保存」ボタンを押下すると、フォルダ選択ダイアログが表示されます。

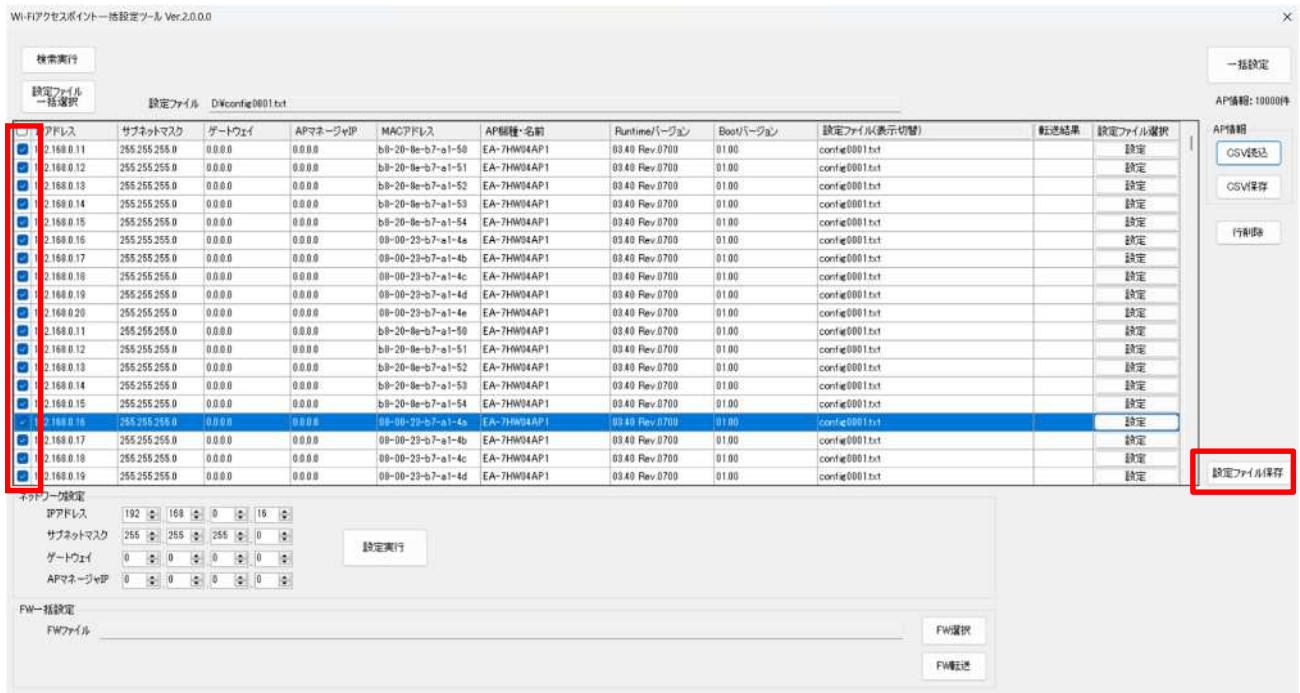


図 4.4-1 AP 情報一覧表示画面

重要

■AP 情報一覧に AP 情報が未表示 (AP 情報の CSV ファイル読み込みがされていない)、または対象 AP が未選択 (一覧表の AP チェックボックスで 1 つも AP が選択されていない) の場合は、設定ファイル保存は行いません。

設定ファイル保存フォルダを選択すると、設定ファイル保存名選択ダイアログが表示され、保存するファイル名の選択を行います。

- IP アドレスファイル名での保存
- AP 機種・名称ファイル名での保存

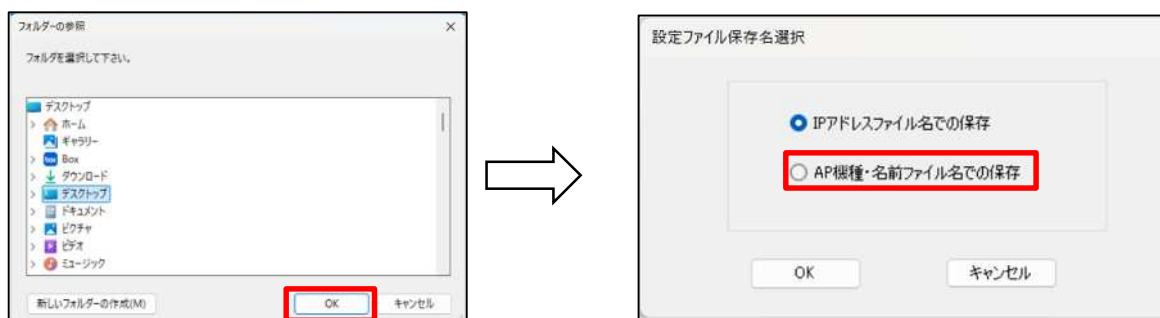


図 4.4-2 設定ファイル保存フォルダ選択時の画面遷移

確認ダイアログが表示されます。実行する場合は「はい」を押下します。



図 4.4-3 確認画面

「設定ファイル取得中・・・」のプログレスバーが表示され、ダウンロード状況を表示します。

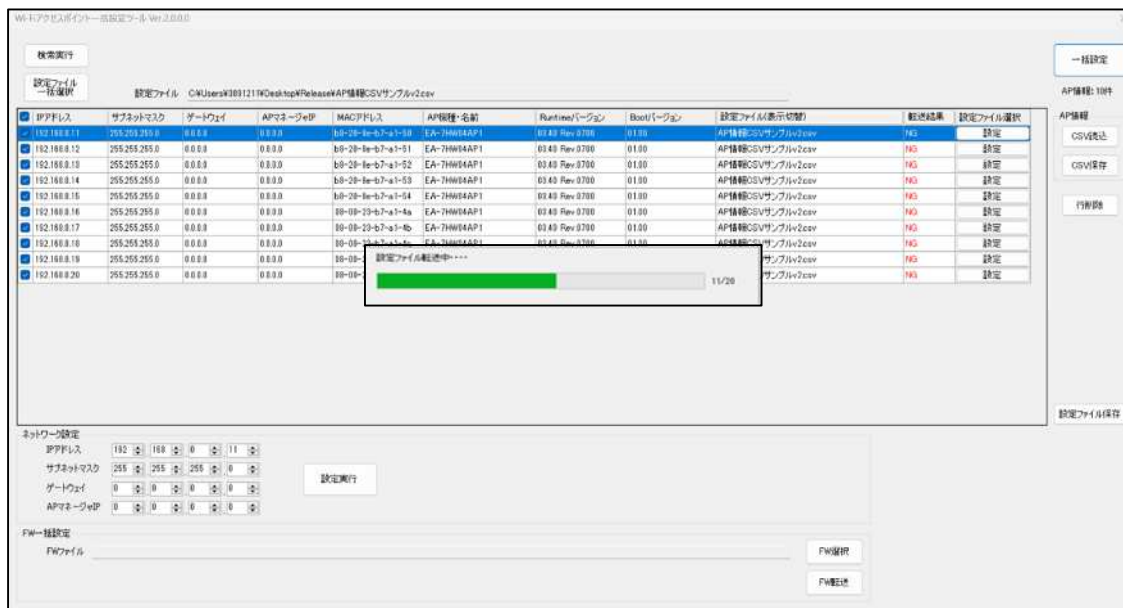
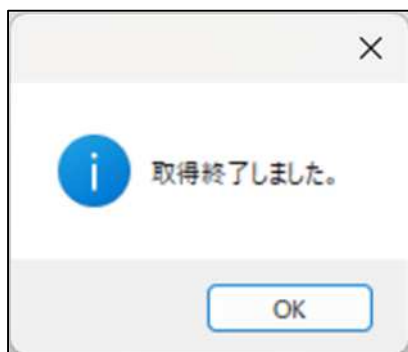


図 4.4-4 設定ファイルダウンロード中画面

ダウンロードが完了したメッセージが表示されます。失敗がある場合、失敗件数が表示されます。

全て完了の場合の終了メッセージ



失敗があった場合の終了メッセージ



図 4.4-5 メッセージ画面

AP 情報一覧にダウンロード結果が表示されます。

正常に完了した場合は、ダウンロード結果に“OK”が表示され、チェックが外されます。失敗した場合は、ダウンロード結果に“NG”が表示され、チェックはそのままになります。

検索実行										
設定ファイル一括選択										
設定ファイル C:\Users\389121\W\Desktop\Release\AP個別設定\192.168.5.151.txt										
IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	APマネージャIP	MACアドレス	AP機種・名前	Runtimeバージョン	Bootバージョン	設定ファイル(表示切替)	転送結果	設定ファイル選択
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.151	255.255.255.0	0.0.0.0	08-00-27-b7-a1-4c	EA-7HW04AP1	03.40 Rev 0700	01.00	192.168.5.151.txt	NG	設定
<input type="checkbox"/>	192.168.5.141	255.255.255.0	0.0.0.0	b8-20-9e-b7-a1-50	EA-7HW04AP1	03.40 Rev 0700	01.00	192.168.5.141.txt	OK	設定

図 4.4-6 ダウンロード完了後の AP 情報一覧表示画面

ダウンロードされた設定ファイルは、指定されたフォルダ内に、設定ファイル保存名選択で選択したファイル名で保存されます。

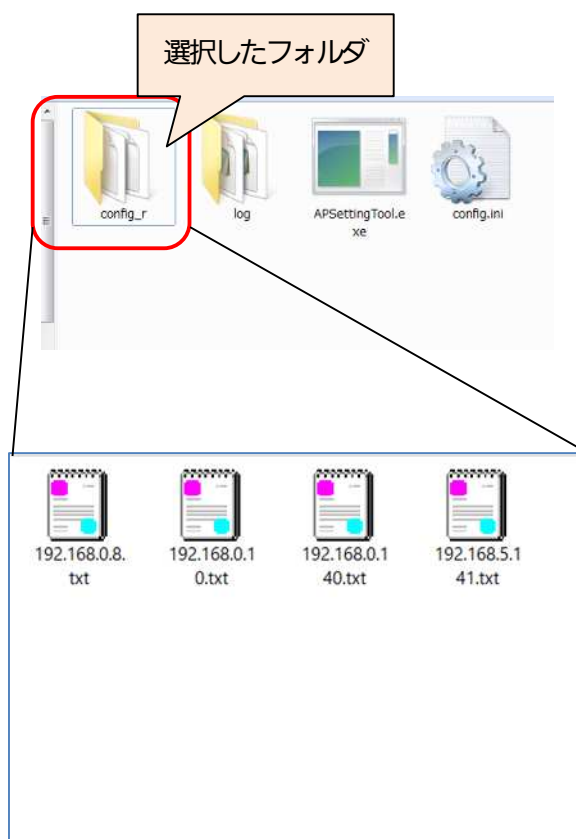


図 4.4-7 設定ファイル保存フォルダ内の設定ファイル名状態

重要

■保存されるファイル名 (IP アドレス、または AP 機種・名前) が重複している場合、後からダウンロードされたファイルによって、上書き保存されます。

5.1 FW一括設定

FW一括設定は、選択されたFWファイルを選択されたAPに転送します。
FW更新対象のAP情報一覧の行にチェックボックスを入れます。

The screenshot displays the 'Wi-Fiアクセスポイント一括設定ツール Ver.2.0.0.0' interface. The main table lists AP information with columns: IPアドレス, サブネットマスク, ゲートウェイ, APマネージャIP, MACアドレス, AP機種・名前, Runtimeバージョン, Bootバージョン, 設定ファイル(表示切替), 転送結果, and 設定ファイル選択. The first row is highlighted in blue, and the first column contains checkboxes for selecting APs. Below the table, the 'ネットワーク設定' section includes input fields for IP address, subnet mask, gateway, and AP manager IP, along with a '設定実行' button. The 'FW一括設定' section at the bottom features a large text area for the FW file path and two buttons: 'FW選択' and 'FW転送'.

	IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ	APマネージャIP	MACアドレス	AP機種・名前	Runtimeバージョン	Bootバージョン	設定ファイル(表示切替)	転送結果	設定ファイル選択
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.151	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-00-23-b7-a1-4c	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.151.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.141	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	b8-20-9e-b7-a1-50	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.141.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.161	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-00-23-b7-a1-61	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.161.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.162	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	b8-20-9e-b7-a1-62	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.162.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.163	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-00-23-b7-a1-63	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.163.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.164	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	b8-20-9e-b7-a1-64	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.164.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.165	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-00-23-b7-a1-65	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.165.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.166	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	b8-20-9e-b7-a1-66	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.166.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.167	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	08-00-23-b7-a1-67	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.167.txt		設定
<input checked="" type="checkbox"/>	192.168.5.168	255.255.255.0	0.0.0.0	0.0.0.0	b8-20-9e-b7-a1-68	EA-7HW04AP1	03.40 Rev.0700	01.00	192.168.5.168.txt		設定

ネットワーク設定

IPアドレス: 192.168.5.151
サブネットマスク: 255.255.255.0
ゲートウェイ: 0.0.0.0
APマネージャIP: 0.0.0.0

設定実行

FW一括設定

設定ファイル:
FW選択
FW転送

図 5.1-1 AP 情報一覧表示画面

■FW ファイル選択

FW 一括設定を行うファイルを選択します。

「FW 選択」ボタンをクリックし、ファイル選択ダイアログ表示、対象ファイルを選択します。

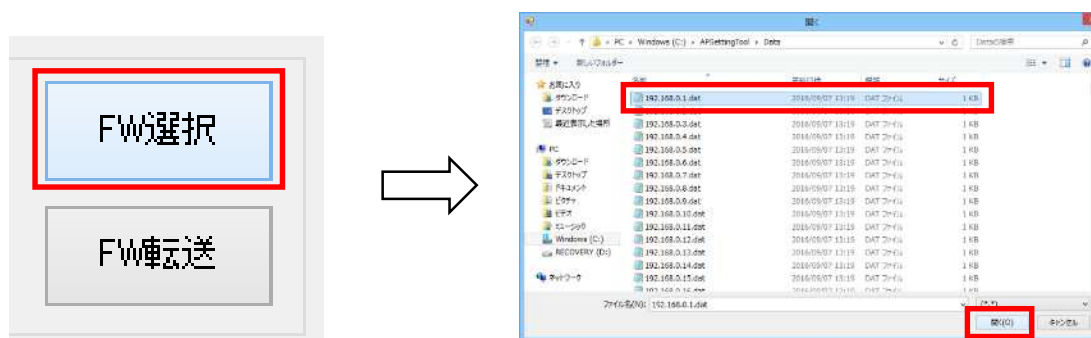
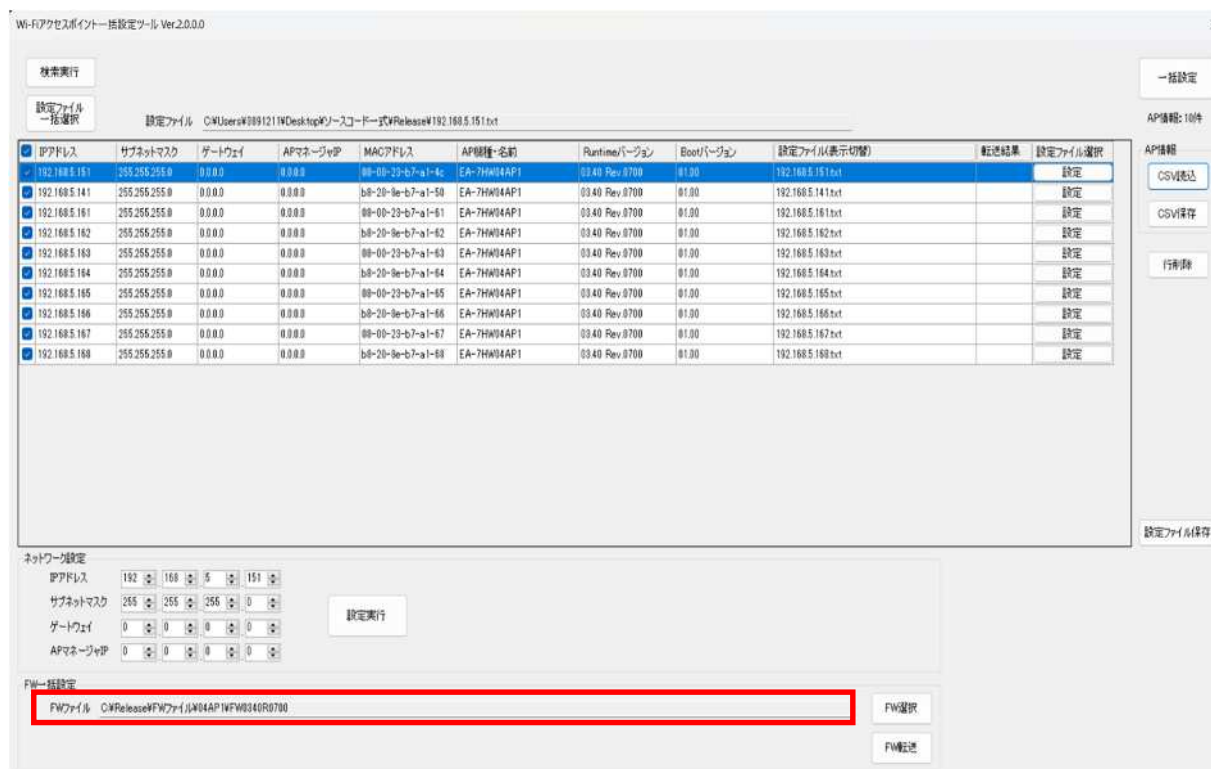


図 5.1-2 FW 選択操作時の遷移画面

選択したファイルがFW ファイルに表示されることを確認します。



■FW ファイル転送

一覧表で選択された AP に FW ファイルを転送します。

「FW 転送」ボタンクリックで、確認メッセージが表示され、「はい」ボタンで、チェックした AP に FW ファイルを転送します。



図 5.1-3 FW 転送操作時の遷移画面

重要

■AP 情報一覧に AP 情報が未表示 (AP 情報の CSV ファイル読み込みがされていない)、対象 AP が未選択 (一覧表の AP チェックボックスで 1 つも AP が選択されていない)、または FW ファイルが選択されていない場合は、FW 転送は行いません。

「FW ファイル転送中・・・」のプログレスバーが表示され、転送状況を表示します。

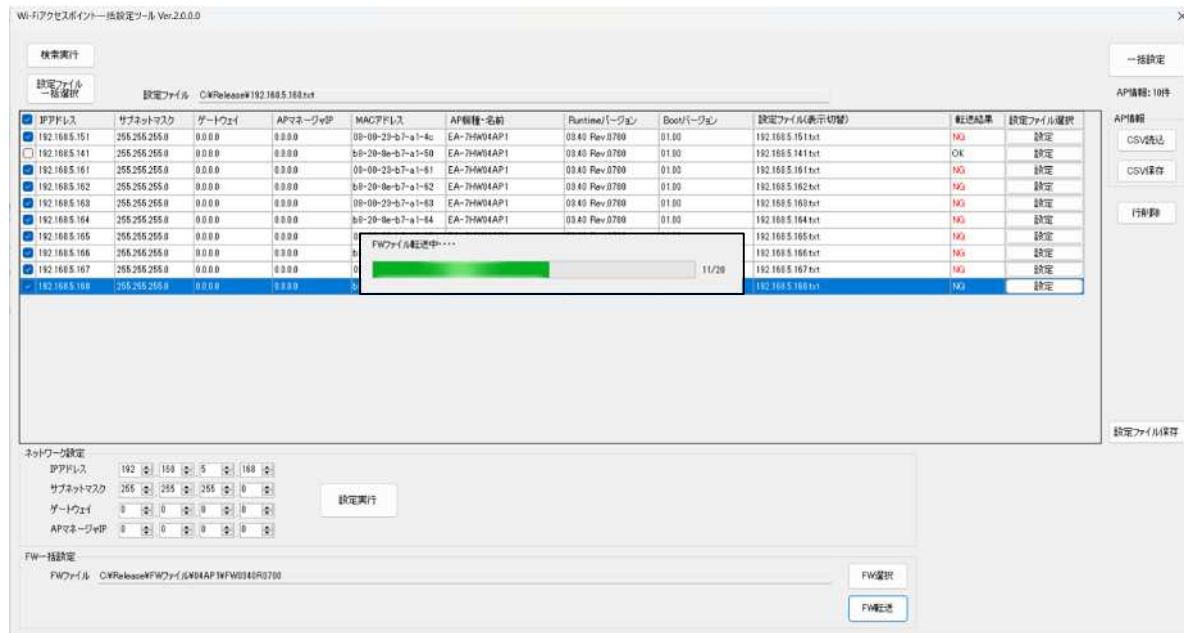
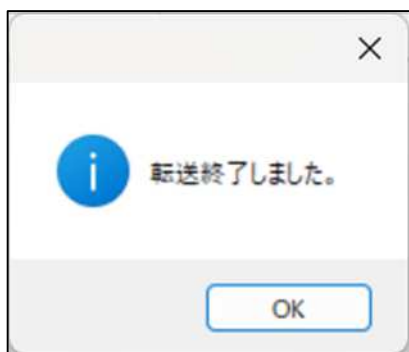


図 5.1-4 FW ファイル転送中画面

転送が完了したメッセージが表示されます。失敗がある場合、失敗件数が表示されます。

全て完了の場合の終了メッセージ



失敗があった場合の終了メッセージ

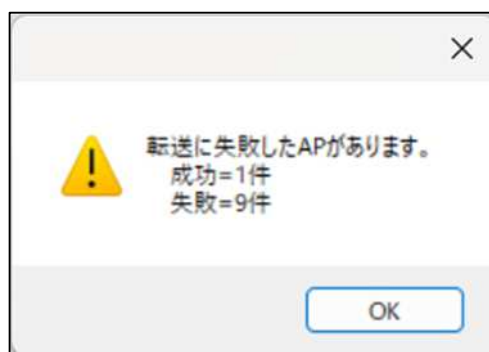


図 5.1-5 メッセージ画面

AP 情報一覧の転送結果欄に結果が表示されます。

正常に完了した場合は、転送結果に“OK”が表示され、チェックが外されます。失敗した場合は、転送結果に“NG”が表示され、チェックはそのままになります。

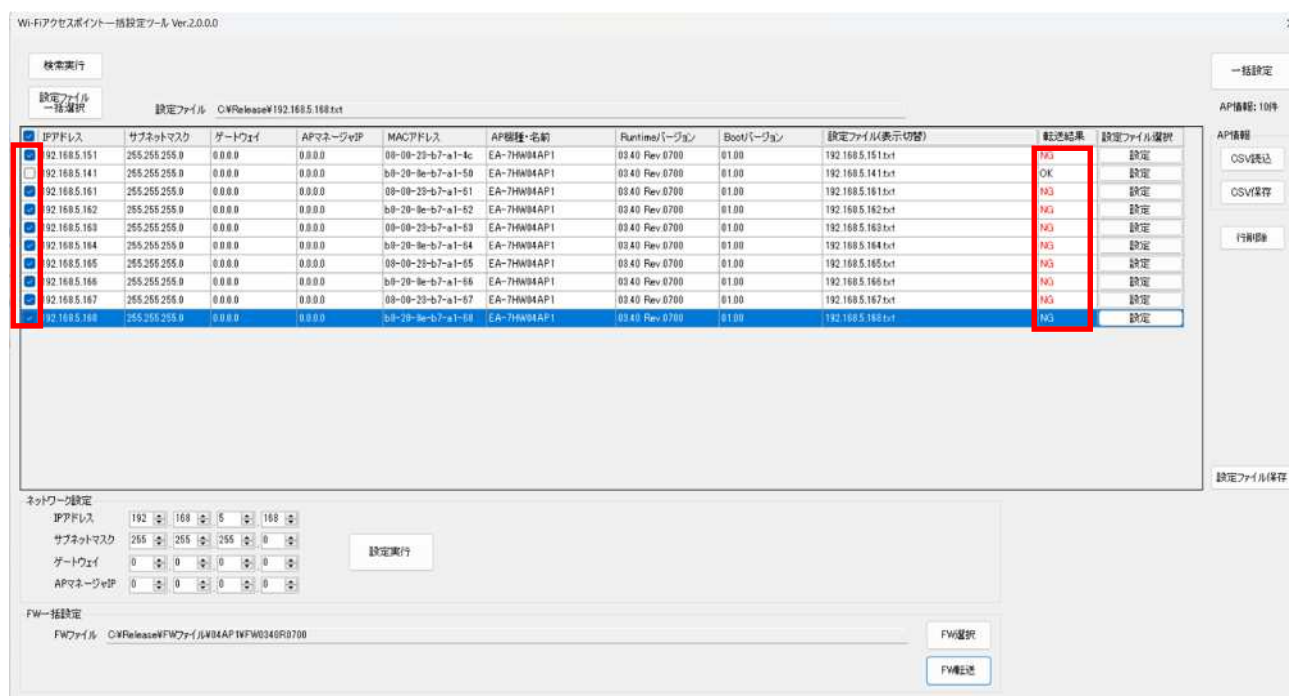


図 5.1-6 FW ファイル転送帰モード完了時の AP 情報一覧表示画面

重要

- 転送完了後、AP 側で FW 書込保存完了（ACT_LED 赤点滅）まで 3 分程度掛かります。その間 AP の電源は切らないでください。
- 書込保存完了後、AP を手動再起動（reset）または電源再投入することで、実際に運用される FW が更新されます。

6.1 本ツールの終了

本ツールを終了します。

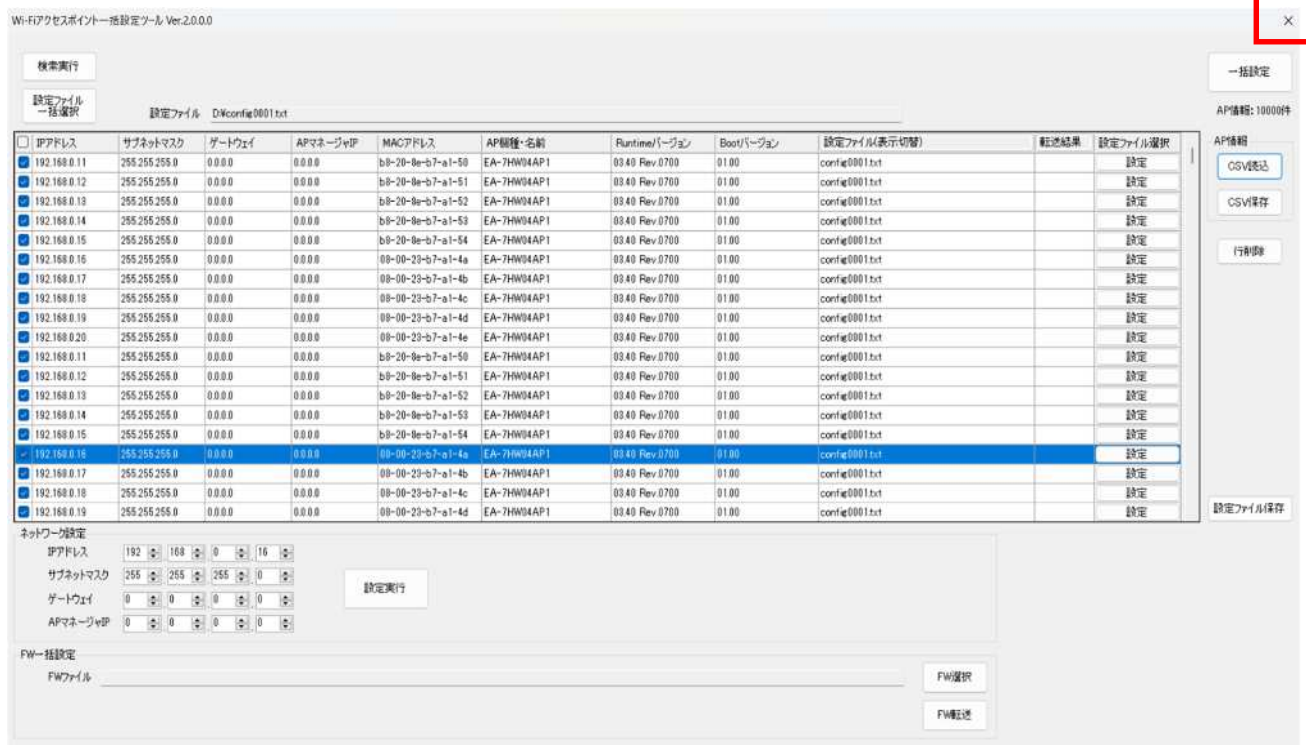


図 6.1-1 AP 情報一覧表示画面

をクリックします。

終了確認ダイアログが表示され、「はい」ボタンクリックで、本ツールを終了します。

「いいえ」ボタンクリックで、何も行わず、メイン画面に戻ります。

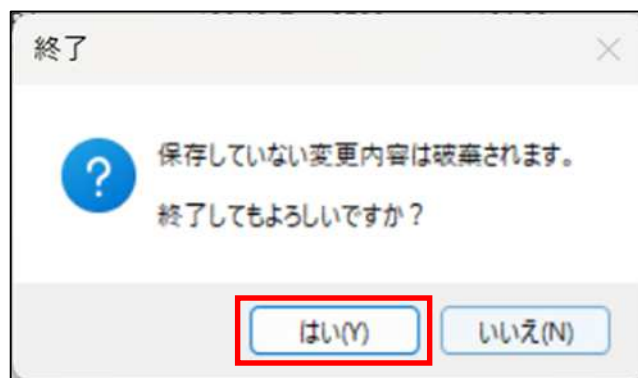


図 6.1-2 確認画面

重要

■本ツール終了時に、一覧表示されている AP 情報は保存されません。本ツールの再起動時には、改めて最初に AP 情報 CSV ファイル読みを行う必要があります。本ツール終了時には、必ず AP 情報 CSV ファイル保存を行ってください。

■使い方・お手入れ・修理などは、まずお問い合わせ先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは <https://connect.panasonic.com/jp-ja/support/cs-contact>

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2024